

# 令和2年 3月加賀市議会定例会 予算説明会資料

1	令和2年度当初予算・・・・・・・・・・・・・・・・	1
2	令和元年度3月補正予算・・・・・・・・・・・・	54
3	議案概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	74

# 1 令和2年度 当初予算

## (1) 総括

① 会計別予算総括表 . . . . .	2
② 一般会計款別予算額 . . . . .	3
○ 市債及び基金の状況 . . . . .	5
○ 合併特例債の活用 . . . . .	7
○ 過疎・辺地対策事業債の活用 . . . . .	8
○ 目的税の用途 . . . . .	10
○ 地方消費税交付金の用途 . . . . .	11

(2) 主要事業等の概要 . . . . .	12
------------------------	----

① 会計別予算総括表

△は減を示す（単位：千円）

会計別	令和2年度 (A)	令和元年度		比較			
		当初予算 (B)	現計予算 (C)	対当初予算 (A)-(B)	対現計予算 (A)-(C)	対当初率 % 伸	
一般会計	33,785,000	32,641,000	34,905,700	1,144,000	△ 1,120,700	3.5	
特別会計	国民健康保険	7,355,800	7,761,500	7,768,861	△ 405,700	△ 413,061	△ 5.2
	後期高齢者医療	990,600	968,600	972,715	22,000	17,885	2.3
	介護保険	7,523,000	7,496,600	7,624,587	26,400	△ 101,587	0.4
	加賀山代温泉区 財産	129,400	130,000	130,000	△ 600	△ 600	△ 0.5
	加賀山中温泉区 財産	192,700	166,100	166,100	26,600	26,600	16.0
	計	16,191,500	16,522,800	16,662,263	△ 331,300	△ 470,763	△ 2.0
企業会計	病院事業	9,415,200	8,894,500	8,935,033	520,700	480,167	5.9
	水道事業	4,100,800	3,978,800	3,987,310	122,000	113,490	3.1
	下水道事業	4,081,000	4,195,700	4,196,016	△ 114,700	△ 115,016	△ 2.7
	計	17,597,000	17,069,000	17,118,359	528,000	478,641	3.1
合計	67,573,500	66,232,800	68,686,322	1,340,700	△ 1,112,822	2.0	

## ② 一般会計款別予算額

### (1) 歳入

△は減を示す(単位：千円)

款 別	令和2年度		令和元年度		比 較	
	予 算 額 (A)	構成比 %	予 算 額 (B)	構成比 %	予 算 額 (A)-(B)	伸 率 %
1. 市 税	9,257,900	27.4	9,317,600	28.5	△ 59,700	△ 0.6
2. 地 方 譲 与 税	286,300	0.8	261,000	0.8	25,300	9.7
3. 利 子 割 交 付 金	20,000	0.1	20,000	0.1	0	0.0
4. 配 当 割 交 付 金	33,000	0.1	41,000	0.1	△ 8,000	△ 19.5
5. 株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	33,000	0.1	48,000	0.1	△ 15,000	△ 31.3
6. 法 人 事 業 税 金	73,000	0.2	0	0.0	73,000	皆増
7. 地 方 消 費 税 金	1,590,000	4.7	1,320,000	4.0	270,000	20.5
8. ゴルフ場利用税金	90,000	0.3	90,000	0.3	0	0.0
9. 環 境 性 能 割 交 付 金	35,000	0.1	51,000	0.2	△ 16,000	△ 31.4
10. 地 方 特 例 交 付 金	45,000	0.1	86,000	0.3	△ 41,000	△ 47.7
11. 地 方 交 付 税	7,124,000	21.1	7,313,200	22.4	△ 189,200	△ 2.6
12. 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	8,000	0.0	8,000	0.0	0	0.0
13. 分 担 金 及 び 金 担	77,802	0.2	135,206	0.4	△ 57,404	△ 42.5
14. 使 用 料 及 び 手 数 料	383,314	1.1	392,815	1.2	△ 9,501	△ 2.4
15. 国 庫 支 出 金	5,724,906	16.9	5,024,094	15.4	700,812	13.9
16. 県 支 出 金	1,975,759	5.9	1,997,571	6.1	△ 21,812	△ 1.1
17. 財 産 収 入	26,683	0.1	39,113	0.1	△ 12,430	△ 31.8
18. 寄 附 金	200,990	0.6	151,290	0.5	49,700	32.9
19. 繰 入 金	1,452,724	4.3	1,406,144	4.3	46,580	3.3
20. 繰 越 金	20,000	0.1	20,000	0.1	0	0.0
21. 諸 収 入	403,442	1.2	322,347	1.0	81,095	25.2
22. 市 債	4,924,180	14.6	4,596,620	14.1	327,560	7.1
歳入合計	33,785,000	100.0	32,641,000	100.0	1,144,000	3.5

## (2) 歳出

△は減を示す(単位：千円)

款 別	令和2年度		令和元年度		比 較	
	予 算 額 (A)	構成比 %	予 算 額 (B)	構成比 %	予 算 額 (A)-(B)	伸 率 %
1. 議 会 費	282,238	0.8	277,563	0.9	4,675	1.7
2. 総 務 費	2,784,867	8.2	2,913,301	8.9	△ 128,434	△ 4.4
3. 民 生 費	11,704,586	34.6	11,815,639	36.2	△ 111,053	△ 0.9
4. 衛 生 費	4,851,625	14.4	3,960,877	12.1	890,748	22.5
5. 労 働 費	6,321	0.0	7,095	0.0	△ 774	△ 10.9
6. 農 林 水 産 業 費	498,804	1.5	410,241	1.3	88,563	21.6
7. 商 工 費	936,736	2.8	1,063,087	3.3	△ 126,351	△ 11.9
8. 土 木 費	3,727,788	11.0	3,626,839	11.1	100,949	2.8
9. 消 防 費	1,343,404	4.0	1,417,937	4.3	△ 74,533	△ 5.3
10. 教 育 費	2,753,387	8.2	2,927,951	9.0	△ 174,564	△ 6.0
11. 災 害 復 旧 費	0	0.0	0	0.0	0	0.0
12. 公 債 費	4,792,439	14.2	4,144,337	12.7	648,102	15.6
13. 諸 支 出 金	92,805	0.3	66,133	0.2	26,672	40.3
14. 予 備 費	10,000	0.0	10,000	0.0	0	0.0
歳 出 合 計	33,785,000	100.0	32,641,000	100.0	1,144,000	3.5

## ○ 市債及び基金の状況

### (1) 市債残高の状況

#### ① 一般会計

(単位：百万円)

項目	平成29年度末 残高	平成30年度末 残高	令和元年度末 残高見込	令和2年度中 の増減	令和2年度末 残高見込
一般会計	36,473	36,379	38,638	336	38,974
合併特例債	11,285	11,009	10,222	△ 876	9,345
過疎対策事業債	1,290	1,461	2,031	165	2,197
辺地対策事業債	312	300	275	△ 19	255
臨時財政対策債	14,112	14,331	14,209	△ 118	14,091
退職手当債	945	779	613	△ 166	448
その他の市債	8,529	8,497	11,288	1,350	12,638

#### ② 企業会計（特別会計を含む。）

(単位：百万円)

項目	平成29年度末 残高	平成30年度末 残高	令和元年度末 残高見込	令和2年度中 の増減	令和2年度末 残高見込
病院事業会計	9,118	8,451	7,857	△ 644	7,213
水道事業会計	14,038	13,988	13,989	△ 57	13,932
下水道事業会計	17,254	16,681	16,302	△ 650	15,652
土地区画整理 事業特別会計	61	0			
計	40,472	39,121	38,147	△ 1,351	36,797

※土地区画整理事業特別会計は、平成30年度末で廃止

合計	76,944	75,500	76,786	△ 1,014	75,771
----	--------	--------	--------	---------	--------

※表中には端数の関係で計数が合わない箇所があります。

## (2) 基金の状況

## ① 一般会計

(単位：百万円)

項 目	平成29年度末 残 高	平成30年度末 残 高	令和元年度末 残 高 見 込	令和2年度中 の 増 減	令和2年度末 残 高 見 込
財 政 調 整 基 金	3,537	3,412	2,754	△ 589	2,165
減 債 基 金	1,341	1,229	1,128	△ 132	996
国 際 交 流 基 金	68	51	31	△ 24	7
九 谷 焼 技 能 後 継 者 育 成 基 金	2	2	2	0	2
山 中 伝 統 漆 器 後 継 者 育 成 基 金	22	19	14	△ 4	10
三 森 良 二 郎 奨 学 基 金	239	232	223	△ 9	214
奨 学 基 金	8	6	5	△ 2	3
紙 谷 用 水 路 管 理 基 金	9	9	9	△ 4	5
山 中 温 泉 地 域 振 興 基 金	47	24	4	△ 1	3
ま ち づ くり 振 興 基 金	1,588	1,460	1,296	△ 181	1,115
環 境 基 金	3	3	2	0	2
職 員 退 職 手 当 基 金	370	282	203	0	203
環 境 美 化 セ ン タ ー 施 設 整 備 基 金	313	347	205	△ 141	64
産 業 人 材 育 成 基 金	40	37	31	△ 5	26
交 通 安 全 基 金	17	16	15	△ 2	13
学 校 施 設 整 備 基 金	6	6	3	△ 1	2
本 川 弘 一 科 学 奨 励 基 金	3	3	3	0	3
重 点 事 業 推 進 基 金	945	845	673	△ 188	485
子 ども 未 来 基 金	6	6	6	0	6
教 育 振 興 基 金 (平成30年度3月補正で設置)		10	20	△ 20	0
森 林 環 境 基 金 (令和元年度6月補正で設置)			9	19	28
一般会計 計	8,564	7,999	6,636	△ 1,284	5,352

## ② 特別会計

(単位：百万円)

項 目	平成29年度末 残 高	平成30年度末 残 高	令和元年度末 残 高 見 込	令和2年度中 の 増 減	令和2年度末 残 高 見 込
国 民 健 康 保 険 基 金 事 業 調 整 保 険 基 金	1,108	1,270	1,038	△ 122	916
介 事 業 調 整 保 険 基 金	501	503	561	△ 52	509
加 賀 山 代 温 泉 財 産 区 事 業 調 整 基 金	87	80	71	0	71
加 賀 山 中 温 泉 財 産 区 事 業 調 整 基 金	196	199	196	0	196
特別会計 計	1,892	2,052	1,866	△ 174	1,692
合 計	10,456	10,051	8,502	△ 1,458	7,044

※表中には端数の関係で計数が合わない箇所があります。

## ○合併特例債の活用

平成17年度～令和2年度における合併特例債発行可能額		
標準全体事業費分	標準基金規模分	合計
14,529,800 千円	1,560,000 千円	16,089,800 千円

年度	事業費分	基金分	合計
平成17年度～令和元年度発行額	14,449,000 千円	1,560,000 千円	16,009,000 千円
令和2年度発行額	46,100 千円	0 千円	46,100 千円
平成17年度～令和2年度	発行額	14,495,100 千円	16,055,100 千円
	発行率	99.8 %	100.0 %

## ○合併特例債充当事業

(単位：千円)

事業名	事業費	国・県補助金等	合併特例債	一般財源
文化会館整備事業費 (舞台機構設備更新工事)	40,000	0	38,000	2,000
セミナーハウスあいりす整備事業費 (非常用照明器具改修工事)	5,000	2,300	2,400	300
動橋グラウンド整備事業費 (グラウンド整備工事等)	7,200	0	5,700	1,500
計	52,200	2,300	46,100	3,800



## ○過疎対策事業債の活用

過疎対策事業債予算計上額

345,700 千円

一般会計分 下水会計分

・過疎対策事業債（ハード分）

300,100 千円

(279,600千円) (20,500千円)

・過疎対策事業債（ソフト分）

45,600 千円

(45,600千円) (0千円)

## ○ 過疎対策事業債（ハード分）充当事業

(単位：千円)

事業名	事業費	国・県補助金等	過疎対策事業債	一般財源
山中庁舎解体整備費 (山中温泉支所庁舎解体等実施設計)	5,000	0	5,000	0
市単土地改良事業費 (紙谷用水路水管橋補強整備工事)	65,000	4,000	61,000	0
道路維持管理費 維持補修費(上下水道関連舗装修繕) (上水道(長谷田)560、下水道(長谷田)917)	1,477	0	1,400	77
道路維持管理費 道路附属物等管理費 (大内・四十九院隧道フェンス設置工事)	3,000	0	3,000	0
除雪機械整備費 (除雪トラック購入費)	33,000	0	33,000	0
消融雪施設整備費(単独) (市道D第8号線外 山中温泉東町二丁目地内)	27,000	0	27,000	0
一般道路新設改良費(単独) (市道D第8号線外(山中温泉東町地内 10,000) 市道D第215号線(山中温泉菅谷町地内 40,000))	50,000	0	50,000	0
側溝整備費(単独)	5,000	0	5,000	0
山中温泉地区都市再生整備計画事業	136,020	51,820	84,200	0
小学校校舎等整備費(単独) (山中小学校コンピューター室空調機更新工事)	2,500	0	2,500	0
学校給食施設整備費 (山中中学校給食配膳室冷房化工事)	1,500	0	1,500	0
山中球場整備費 (グラウンド整備用備品購入費)	6,000	0	6,000	0
污水管渠建設費(※) (山中温泉長谷田町管渠整備費)	67,940	47,440	20,500	0
計	403,437	103,260	300,100	77

※下水道事業会計で起債する。

○ 過疎対策事業債（ソフト分）充当事業（R2年度上限額 45,600千円）

（単位：千円）

事業名	事業費	国・県補助金等	過疎対策事業債	一般財源
経営改善普及事業助成費（山中商工会）	6,600	0	6,600	0
山中漆器振興推進費 （山中漆器産地振興対策事業助成費等）	10,180	0	8,500	1,680
山中漆器産業技術センター費 （山中漆器産業技術センター運営負担金）	14,609	0	2,100	12,509
ゆけむり健康村管理費 管理委託費 （指定管理委託費）	45,000	0	11,000	34,000
山中座管理費 管理委託費 （指定管理委託費）	15,000	0	14,400	600
芭蕉の館管理費 管理委託費 （指定管理委託費）	3,650	0	3,000	650
計	95,039	0	45,600	49,439

○ 辺地対策事業債の活用

辺地対策事業債予算計上額 19,400 千円

○ 辺地対策事業債充当事業

（単位：千円）

事業名	事業費	国・県補助金等	辺地対策事業債	一般財源
県営広域林道整備事業負担金（林道安谷線）	6,000	0	6,000	0
林道整備費（補助）（法面復旧工事）	33,500	20,100	13,400	0
計	39,500	20,100	19,400	0

## ○ 目的税の使途

### ○ 都市計画税の使途について

都市計画税は、地方税法第702条の規定により、都市計画法に基づいて行う都市計画事業又は土地区画整理法に基づいて行う土地区画整理事業に要する費用に充てています。

(単位：千円)

事業名	予算額	都市計画税充当額	都市計画税総額に占める割合
街路整備事業 山中温泉地区整備事業 合河片山津線整備事業 公園整備事業 景観整備事業	471,415	59,895	12.1%
市債償還金 街路・公園整備事業市債償還金 公共・流域下水道整備事業市債償還金	2,096,252	435,105	87.9%
合計	2,567,667	495,000	100.0%

### ○ 入湯税の使途について

入湯税は、地方税法第701条の規定により、観光の振興（観光施設の整備を含む。）に要する費用に充てています。

(単位：千円)

事業名	予算額	入湯税充当額	入湯税総額に占める割合
観光振興事業 祭礼行事助成事業 観光振興団体活動助成事業 観光地景観保全助成事業 コンベンション誘致推進助成事業 観光地活性化推進事業 観光振興推進事業 観光宣伝事業 インバウンド推進事業	221,260	196,916	83.2%
観光施設の整備 観光施設維持補修 加賀山代温泉総湯維持補修 加賀片山津温泉総湯維持補修 菊の湯維持補修	68,039	39,884	16.8%
合計	289,299	236,800	100.0%

## ○地方消費税交付金の使途

令和2年度一般会計当初予算における引上げ分の地方消費税交付金（社会保障財源化分）が充てられる社会保障施策に要する経費

（歳入） 地方消費税交付金（社会保障財源化分） 832,857千円

（歳出） 社会保障施策に要する経費 8,715,353千円

社会保障施策に要する経費 (単位：千円)

事業名	予算額	財源内訳					
		特定財源			一般財源	一般財源のうち引上げ分の地方消費税交付金	
		国・県支出金	地方債	その他			
社会福祉	障害者福祉事業 (心身医療費助成費等)	2,198,044	1,507,881		1,487	688,676	210,050
	高齢者福祉事業 (老人施設措置費等)	105,879	6,933		12,368	86,578	10,118
	児童福祉事業 (児童手当給付費等)	1,461,500	938,363		1,321	521,816	139,664
	母子福祉事業 (母子生活支援施設措置費)	25,398	18,967		106	6,325	2,427
	生活保護扶助事業 (医療扶助費等)	1,355,250	1,018,937			336,313	129,510
	小計	5,146,071	3,491,081	0	15,282	1,639,708	491,769
社会保険	介護保険事業 (特別会計への繰出金)	1,070,177	49,019			1,021,158	102,268
	国民健康保険事業 (特別会計への繰出金)	433,614	275,813			157,801	41,437
	小計	1,503,791	324,832	0	0	1,178,959	143,705
保健衛生	後期高齢者医療事業 (特別会計への繰出金等)	1,180,232	168,992		17,357	993,883	112,785
	病院事業 (企業会計への繰出金)	635,598				635,598	60,739
	感染症予防対策事業 (予防対策事務費)	165,640				165,640	15,829
	地域医療推進事業 (地域医療推進費等)	85				85	8
	健康推進事業 (がん検診費等)	83,936	4,581			79,355	8,022
	小計	2,065,491	173,573	0	17,357	1,874,561	197,383
合計	8,715,353	3,989,486	0	32,639	4,693,228	832,857	

地方消費税交付金とは

地方税法第72条の115の規定により、県に納付された地方消費税額の1/2を、各市町の人口及び従業者数のあん分により交付されるものです。なお、平成26年度以降の地方消費税率の引上げ分については、全額を社会保障財源に充てることとしています。（引上げ分の金額は、全額人口により按分して交付されます。）

## 令和2年度 当初予算 主要事業等の概要

○ 政策戦略部	
1 シティプロモーション推進事業	14
2 スマートシティ推進事業	15
3 MaaS(マース)推進事業	16
4 デジタル化推進事業	17
5 スマート加賀IoT推進事業	18
○ 総務部	
6 防災力の強化事業	22
○ 市民生活部	
7 加賀市定住促進事業	24
8 ローカルベンチャー育成事業	25
9 加賀市版「生涯活躍のまち」構想推進事業	26
○ 健康福祉部	
10 かがっこ応援プロジェクト2020	28
11 母子健診情報デジタル化事業	31
12 KAGA健食健歩プロジェクト	32
○ 観光推進部	
13 海外都市交流・インバウンド推進事業	34
14 都市圏誘客推進事業	36
○ 経済環境部	
15 THU JAPAN 2020 開催支援事業	39
16 商業地域活性化事業	40
17 エネルギーマネジメント推進事業	41

○ 建設部	
18 市道C第432号線消融雪施設整備事業(小菅波町～作見町地内)…………	42
19 市道C第73号線道路改良事業(宮町・田尻町地内)……………	43
20 加賀温泉駅周辺施設整備事業……………	44
21 柴山湯遊歩観光ルートプロジェクト……………	45
22 萬松園活用計画策定事業……………	46
○ 山中温泉支所	
23 山中温泉支所庁舎解体等実施設計事業……………	47
○ 消防本部	
24 消防力の強化事業……………	48
○ 教育委員会	
25 ICT活用学習支援推進事業……………	49
26 プログラミング教育推進事業……………	50
27 STEAM教育推進事業……………	51
28 コンピュータクラブハウス加賀運営事業……………	52
29 東京2020オリンピック・パラリンピック開催関連事業……………	53

※複数の部局に関する事業等については、そのうち主要な事業を所管する部局に分類しています。

## 令和2年度 当初予算 主要事業等の概要

(政策戦略部 政策推進課)

事業名	シティプロモーション推進事業 〔予算計上科目：2款1項4目中 シティプロモーション活動費〕				
事業の目的	新聞・ラジオ・SNS等の各種メディアを活用し、市内外に向け広く「加賀市の魅力」をプロモーションすることで、移住・定住人口や観光人口の増加につなげる。				
事業の概要	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 事業年度 令和2年度</li>   <li>2 事業費 25,800千円</li>   <li>3 事業内容                         <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) シティプロモーションの推進 4,948千円                                  アドバイザーからの助言も受け、Web 広告やラジオ CM 等により、加賀市の魅力を発信するほか、市内外において市の施策PRも兼ねた移住相談会を行うことで、移住・定住人口の増加につながるプロモーションを展開する。</li> <li>(2) テレビ・新聞・ラジオ広報 9,352千円                                  加賀ケーブルテレビで行政広報や市議会の中継を行うとともに、新聞・ラジオにおいて、観光・イベント情報のほか、移住者向けの施策等の広報も行う。</li> <li>(3) 地方創生人材支援制度活用事業 11,500千円                                  地方創生人材支援制度により、加賀市の持つ地域資源を活用したブランディングを推進する。</li> </ol> </li>   <li>4 財源内訳                         <table style="margin-left: 20px; border: none;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">市（まちづくり振興基金繰入金）</td> <td style="text-align: right;">13,000千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">市（一般財源）</td> <td style="text-align: right;">12,800千円</td> </tr> </table> </li> </ol>	市（まちづくり振興基金繰入金）	13,000千円	市（一般財源）	12,800千円
市（まちづくり振興基金繰入金）	13,000千円				
市（一般財源）	12,800千円				
予 算 額	25,800千円				

## 令和2年度 当初予算 主要事業等の概要

(政策戦略部 政策推進課)

事業名	スマートシティ推進事業 〔予算計上科目：2款1項8目中 スマートシティ推進費〕
事業の目的	少子高齢化の進展や東京への一極集中が地方の社会に様々な地域課題を発生させている中、先端技術の活用によりこれを解決し、もって、創造性豊かで活かに溢れた持続可能な都市となる「スマートシティ」の実現を目指す。
事業の概要	1 事業年度 令和2年度  2 事業費 23,550千円  3 事業内容 (1) 「加賀市スマートシティ推進官民連携協議会」開催費 376千円 本市におけるスマートシティの実現を目指し、市民団体、産業団体、企業及び市その他行政機関が一体となって取り組んでいくため、令和元年8月24日に設立した加賀市スマートシティ推進官民連携協議会を運営する。 (2) 加賀スマートシティ実施計画策定事業 23,174千円 「加賀スマートシティ構想」で示す本市のスマートシティの方向性に基づき、その実現に向けて関係する企業等との調整を行いながら、実装する先端技術の種類や活用方法、工程などを「実施計画」として明らかにする。  4 財源内訳 市（重点事業推進基金繰入金）                     19,600千円 市（一般財源）   3,950千円
予 算 額	23,550千円



## 令和 2 年度 当初予算 主要事業等の概要

(政策戦略部 政策推進課)

事業名	MaaS（マース）推進事業 〔予算計上科目：2款1項8目中 地域交通利用促進事業費〕
事業の目的	<p>MaaS<sup>※1</sup>の実現を推進することにより、移動サービスの利便性向上を図り、過度にマイカーに依存しない社会へ転換するとともに、誰もが安全で快適に移動できるまちづくりを目指す。</p> <p>※1 「Mobility as a Service」の略称で、直訳すると「移動のサービス化」。ICT技術により交通サービスの情報を管理・活用し、マイカー以外のすべてのモビリティを1つの継ぎ目のないサービスとして捉える新たな「移動」の概念</p>
事業の概要	<p>1 事業年度 令和2年度</p> <p>2 事業費 4,884千円</p> <p>3 事業内容</p> <p>(1) 「加賀 MaaS コンソーシアム」の運営 411千円 本市における MaaS の推進を目的に、その関連企業8社が参画して令和2年2月4日に設立した「加賀 MaaS コンソーシアム」を運営する。</p> <p>(2) 「JCoMaaS 協議会」への参画 183千円 MaaS に関する情報共有を行い、移動サービスの改善や技術革新につなげることを目的とする当該協議会に参画し、本市の MaaS 推進に資する。</p> <p>(3) MaaS の構想の検討等 4,290千円 多極分散型の都市であることや観光地であることなどの本市の特徴に応じた MaaS の形を、上記コンソーシアムでの検討をもとに見定める。 また、乗合タクシーの運行改善の検討等に必要な走行データを収集する。</p> <p>4 財源内訳 市（一般財源） 4,884千円</p>
予 算 額	4,884千円

## 令和2年度 当初予算 主要事業等の概要

（政策戦略部 イノベーション推進課）

（上下水道部 経営企画課）

事業名	デジタル化推進事業 〔 予算計上科目 : 2款1項8目中 デジタル化推進費 〕 (下水道事業会計) 1款1項8目中 総係費
事業の目的	行政事務の非効率な状況をデジタル技術の利活用により解消し、行政サービスの充実・向上や行政事務の「生産性の向上」の実現を図る。
事業の概要	1 事業年度 令和2年度 2 事業費 61,030千円 3 事業内容 (1) デジタル自治体プラットフォーム構築事業 37,768千円 ① 行政サービスにおける電子申請の推進 行政手続き等の電子化により市民や市内外企業の利便性を向上するため、マイナンバーカードを活用した認証によって精度の高いサービスが提供できる「デジタル自治体プラットフォーム」(データ連携基盤)を構築する。 ② 生体(顔)認証システム導入・運用業務 行政コストの削減を図るため、市職員の勤務管理業務に生体(顔)認証システムを導入する。 (2) 業務効率化に向けたRPA導入推進事業 10,762千円 ① 下水道業務へのRPAの導入(下水道事業会計繰出6,000千円) 「パソコン上で処理する一連の定型的な作業を自動化するツール」であるRPA(Robotic Process Automation)を、下水道事務に導入し、業務の効率化につなげる。 ② RPA導入業務の安定稼働 令和元年度までに導入した事務(業務)の安定稼働に向け、迅速な対応が可能な体制を構築し、運用・保守業務を行う。 (3) デジタル化調査費 1,000千円 スマートシティ実現に向けて、ビックデータ等を活用したデータ駆動型施策実施のための調査を進める。 (4) 地方創生人材支援制度活用事業 11,500千円 地方創生人材支援制度を活用し、デジタル専門人材を受け入れ、専門的なアドバイスを受けて事業を推進する。
4 財源内訳	市(重点事業推進基金繰入金) 30,500千円 市(一般財源) 30,530千円
予 算 額	61,030千円

## 令和2年度 当初予算 主要事業等の概要

(政策戦略部 イノベーション推進課)

(経済環境部 農林水産課)

(教育委員会 学校指導課)

事業名	スマート加賀IoT推進事業 ( 予算計上科目 6款1項3目中 品質向上対策事業費 7款1項2目中 スマート加賀IoT推進事業費 10款1項3目中 プログラミング教育推進費 )
事業の目的	<p>人口減少時代を迎え、地域経済を牽引している中小企業が抱える人手不足などの課題に対し、IoT等（IoT、ビッグデータ、AI、ロボット等）を導入・活用した「生産効率の向上」や「事業モデルの転換」などにより解決の取組みができる人材を育成する。</p> <p>これに併せて、IoT等を活用した産業の高度化の実践とIoTの利用分野や利用企業の普及・拡大を図り、イノベーションを誘発することで、市内企業の付加価値の向上、成長産業への進出、新たな起業の創出、ベンチャー企業などの誘致を促進する。</p>
事業の概要	<p>1 事業年度 平成28年度～令和2年度</p> <p>2 総事業費 677,026千円</p> <p>3 事業内容</p> <p>(1) IoT人材育成事業 「加賀市イノベーションセンター」において、市内企業を対象としたIoTに関する座学や実技講習、IoT導入のための専門家派遣のほか、大学等と連携したIoT関連の研究などを行う。 また、将来の産業人材の育成のため、小中学生へのプログラミング教育、ロボット教育の実施やロボレーブ国際大会、ものづくりイベントを開催する。</p> <p>(2) IoT技術の実証事業 中小製造業分野や農業分野、加賀市の特徴的な産業分野において、生産性向上のためのセンサー設置など、IoT技術の導入・普及のための実証事業を行う。 また、先端技術を活用した新産業創出のための実証事業を行う。</p>

(3) 人材育成拠点整備事業

IoT人材育成やスタートアップ企業の支援、高度研究の拠点として、更なる機能強化の整備を行う。

また、IoTに係る普及啓発をはじめ、人材育成や実証事業を効率・効果的に取り組むための拠点として整備した「加賀市イノベーションセンター」において、デジタル工作機や革新技術を活用する産業人材とスタートアップ企業の集積を目的としたインキュベーションルームの入居者に対する支援を行う。

(4) イノベーション推進検討事業

学識者や関係団体等との協議や連携を図ることで、IoTを推進する事業をはじめイノベーションを誘発するための周知や事業立案、技術普及のための実証事業の検討を行う。

(5) 人材受入推進事業

企業利益の拡大と産業人材の裾野拡大を図るため、IT等の高いスキルを持ち、市内産業の人材の育成等を行える人材を地域おこし協力隊として受入れる。

(6) アバター技術実装に向けた実証実験事業

遠隔地においてもコミュニケーションが可能となる自走式の遠隔操作ロボット「アバター」を活用し、加賀市における地域課題の解決や、新たな産業振興を目指す。

(7) ドローン活用環境整備事業

様々な分野においてドローン（無人航空機）を活用して、加賀市の課題解決及び新物流サービスや新事業創出を図るため、様々な条件でドローンを安全に飛行させるための課題検討や実証実験を行う。

4 令和2年度事業

(1) 事業費

169,046千円

(2) 事業内容

① IoT人材育成事業

(ア) 協議会運営事業 900千円（政策戦略部 イノベーション推進課）

人材育成を核としたスマート加賀IoT推進戦略の検討と進捗管理を行うとともに、地方創生推進交付金事業として連携している熊本県IoT推進ラボとの人的・技術的交流を行う。

(イ) IoT人材育成事業 46,000千円

（政策戦略部 イノベーション推進課）

市内事業所に勤務する社会人等を対象としたIoTに関する座学・実技講習やデジタル工作機を利用できるものづくりラボなどを開催するとともに、連携大学等とのIoTに関する共同研究などを行う。また、アイデアソンやハッカソン形式のプログラミング開発体験会等も実施する。

さらに、市内企業等へのIoT技術やロボット等の導入のための相談や研究の実施を行うとともに、助言・指導者やコンサルタントの派遣を行う。

- (ウ) ロボレーブ世界大会開催事業 20,000千円  
(政策戦略部 イノベーション推進課)

世界的な児童・生徒のロボット大会であるロボレーブ世界大会を、市内小中学生及び高校生のほか、公募による市外小中学生及び高校生や海外の児童・生徒を招待し、開催する。

- (I) プログラミング教育推進事業 16,576千円  
(教育委員会 学校指導課)

小学校4年生から6年生までを対象に夏休み期間にマイクロビット教室の開催及び優れた作品を募集して行うコンテストの開催、異学年の児童間で協力してプログラミング学習を進めるロボレーブクラブ(ITクラブ)教室の実施、小学校4年生から中学校1年生までの「総合的な学習の時間」におけるプログラミング教材を使用した授業にICT支援員を派遣、小学校及び中学校教員の資質向上のための研修会の実施、ロボレーブ大会で使用するロボットの追加整備を行う。

(詳細はP50に記載)

- ② イノベーションセンター整備・運営事業 7,000千円  
(政策戦略部 イノベーション推進課)

IoT人材の育成やIoT事業化、スタートアップ企業の支援、高度研究の拠点である「加賀市イノベーションセンター」の機能強化のため、光ケーブル配線によるネットワーク整備を行う。

また、創業支援としてインキュベーションルーム入居者に対する相談や補助を行う。

- ③ IoT導入実証事業  
(ア) 商工業分野 10,000千円(政策戦略部 イノベーション推進課)

市内中小製造業において、センサー等の導入などによるIoTを活用した生産性向上を図るモデルや新たな製品やサービスを創出するモデルを企画提案方式により企業から募集し、実証実験を行う。

また、商店街などの商業分野において、IoTを活用した利便性や回遊性を向上させるための実証実験を行う。

- (イ) 農業分野 10,000千円 (経済環境部 農林水産課)

農作物(ぶどう、梨、イチゴ)の生産環境データ(温湿度、照度等)を、IoT技術を活用し収集するとともに、蓄積したデータを元に、関係機関(生産者・IoT関連企業・JA加賀・市・県(農業普及員)など)が連携し、栽培指針の作成及び実装・自走に向けた取組みなどを行う。

	<p>(ウ) 観光分野 10,000千円 (政策戦略部 イノベーション推進課)  市内観光業において、IoT活用による観光客の移動データの収集分析による誘客推進や、旅館でのセンサー等からの状況把握による業務効率化などの提案を募集し、実証実験を行う。</p> <p>(I) 先端技術分野 10,000千円  (政策戦略部 イノベーション推進課)  先端技術などの優れた技術を持つ企業が、地域課題解決のために市内をフィールドとする実証実験の提案を募集し、実証実験を行う。実証実験の実施にあたっては、地元調整や周知などの支援を行う。</p> <p>④ イノベーション推進検討事業 3,000千円  (政策戦略部 イノベーション推進課)  イノベーションを誘発する事業立案や実証事業を実施するため、学識者や関係団体による講演会や研修会などを開催する。</p> <p>⑤ 人材受入推進事業 3,920千円  (政策戦略部 イノベーション推進課)  IT等の高いスキルを持つ人材を地域おこし協力隊として受入れ、市内産業の人材の育成・活用・確保及び技術開発の強化を促し、企業利益の拡大を図るとともに産業人材の裾野を広げるため、企業への専門的な支援や助言を行う。</p> <p>⑥ アバター技術実装に向けた実証実験事業 17,000千円  (政策戦略部 イノベーション推進課)  「窓口業務」や「教育」の分野において、アバター技術を活用した業務やサービスを実施するための実証を行う。</p> <p>⑦ ドローン活用環境整備事業 14,650千円  (政策戦略部 イノベーション推進課)  ドローンの利活用を行える環境の整備と課題解決を図るため、将来的な広範囲の3D地図データを作成し航路設計を行うとともに、学識者及びドローン関係事業者によるドローン活用検討会において、ドローン利活用による新ビジネス創出や課題解決を図る検討をする。</p> <p>(3) 財源内訳</p> <table border="0"> <tr> <td>国(地方創生推進交付金)</td> <td>59,910千円</td> </tr> <tr> <td>市(重点事業推進基金繰入金)</td> <td>91,510千円</td> </tr> <tr> <td>市(一般財源)</td> <td>17,626千円</td> </tr> </table>	国(地方創生推進交付金)	59,910千円	市(重点事業推進基金繰入金)	91,510千円	市(一般財源)	17,626千円
国(地方創生推進交付金)	59,910千円						
市(重点事業推進基金繰入金)	91,510千円						
市(一般財源)	17,626千円						
<p>予 算 額</p>	<p>169,046千円</p>						

## 令和2年度 当初予算 主要事業等の概要

（総務部 防災対策課）

事業名	防災力の強化事業 予算計上科目：9款1項5目中 防災訓練費 9款1項5目中 防災活動推進費 9款1項5目中 防災情報伝達システム整備費
事業の目的	緊急情報を伝達するための設備の整備、食料等の備蓄等を推進するとともに、市民自らが主体となって取り組む防災・減災活動に対し支援を行うことにより、自助、共助の防災意識の向上を図り、総合的な地域防災力を高める。
事業の概要	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 事業年度 令和2年度</li>   <li>2 事業費 259,879千円</li>   <li>3 事業内容                         <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 総合防災訓練開催事業 1,000千円 市と防災関係機関が協働し、市民主体の総合的な防災訓練を実施することにより、市民の防災意識の向上を図る。（開催場所は片山津、開催時期は10月を予定）</li> <li>(2) 防災活動推進事業 7,279千円                                 <ol style="list-style-type: none"> <li>① 防災備蓄倉庫備蓄資機材等購入事業（693千円） 避難所開設に必要な食料、備品等を計画的に備蓄する。</li> <li>② 防災士養成事業（920千円） 県の自主防災組織リーダー養成事業を活用し、地域防災活動の中心となる防災士を増強することにより、地域防災力の更なる強化を図る。</li> <li>③ 加賀市防災協議会活動助成費（500千円） NPO法人防災ネットワークみらい、加賀市防災士会、加賀市防災リーダー会等により組織された「加賀市防災協議会」が実施する「防災フェスタ」、「自主防災訓練支援」、「防災キッズ講座」等の事業を支援することにより防災意識の向上を図る。</li> </ol> </li> </ol> </li> </ol>

④ 防災ハンドブック更新事業（5,100千円）

平成25年度に作成し、全戸配布した加賀市防災ハンドブック「防災先生」について、近年行われたガイドラインや法律、洪水浸水想定区域の見直しなどを反映したものに更新し、全戸配布する。

⑤ 小中学生防災知識普及事業（66千円）

エフエム石川が実施する小中学生防災知識普及事業（県内の中学1年生及び小学4年生を対象に防災ハンドブックを配布する事業）を支援することにより、市内小中学校の防災意識の向上を図る。

(3) 防災緊急情報伝達システム（防災行政無線）戸別受信機整備事業

251,600千円

市内全域において一斉に緊急情報を伝達するための防災行政無線を整備する。

令和2年度は、市から発信する「音声による防災情報」や「サイレン音」などを、屋内においても受信できる戸別受信機を各家庭等に整備する。

※ 戸別受信機の整備は、令和元年度から令和5年度までの5年間を予定している。

※ 財源内訳 国（防衛施設周辺防災施設整備事業費補助金 7.5/10）

188,700千円

市（緊急防災・減災事業債） 62,900千円

4 財源内訳

国（防衛施設周辺防災施設整備事業費補助金 7.5/10）

188,700千円

市（緊急防災・減災事業債）

62,900千円

市（一般財源）

8,279千円

予 算 額

259,879千円



## 令和2年度 当初予算 主要事業等の概要

(市民生活部 人口減少対策室)

事業名	加賀市定住促進事業 〔予算計上科目：2款1項8目中 プラス・カガ推進事業費〕				
事業の目的	加賀市への移住・定住を推進するため、移住相談にワンストップで対応する移住コーディネーターを設置するとともに、移住定住情報の発信強化、移住促進イベントへの出展、仕事体験等をパッケージ化して一体的に推進する事業を、加賀市定住促進協議会のもとで実施し、人口減少の抑制に取り組む。				
事業の概要	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 事業年度 平成27年度～令和2年度</li> <li>2 総事業費 54,581千円</li> <li>3 事業内容                         <p style="margin-left: 20px;">U・Iターン希望者に本市及び市内事業所等の魅力を積極的に発信することで、加賀市への興味・関心を呼び起こし、将来的な移住につなげる。</p> </li> <li>4 令和2年度事業                         <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 事業費 9,000千円</li> <li>(2) 事業内容                                 <ol style="list-style-type: none"> <li>① 移住・定住相談サポートの実施   <p style="margin-left: 20px;">移住希望者の希望に沿った仕事・住居の紹介や現地案内を含めたよろず相談に応じる移住コーディネーターを設置し、空き家を活用したお試し居住体験の家の管理を行い、移住定住の相談に対応する。</p> </li> <li>② 移住希望者への情報発信強化   <p style="margin-left: 20px;">企業の採用情報やU・Iターン者の紹介、空き物件や生活関連情報を専用ポータルサイト及びFacebookで配信する。また、ハンドブックを作成し、大都市圏等における移住促進拠点・イベントにおいて配布することで、U・Iターン希望者の本市への関心を喚起する。</p> </li> <li>③ 雇用のミスマッチ解消支援   <p style="margin-left: 20px;">雇用のミスマッチによる人材不足の解消に向け、地域の実情に即したワーク・ライフバランスの実現を図る「働き方改革」を推進するとともに、市内事業所等の魅力を積極的に発信し、U・Iターン希望者にアプローチすることで、本市への興味・関心に結び付け、将来的な移住につなげる。</p> </li> </ol> </li> <li>(3) 財源内訳                                 <table style="margin-left: 20px; border: none;"> <tr> <td style="padding-right: 10px;">国（地方創生推進交付金 1/2）</td> <td>4,500千円</td> </tr> <tr> <td>市（重点事業推進基金繰入金）</td> <td>4,500千円</td> </tr> </table> </li> </ol> </li> </ol>	国（地方創生推進交付金 1/2）	4,500千円	市（重点事業推進基金繰入金）	4,500千円
国（地方創生推進交付金 1/2）	4,500千円				
市（重点事業推進基金繰入金）	4,500千円				
予 算 額	9,000千円				

## 令和2年度 当初予算 主要事業等の概要

(市民生活部 人口減少対策室)

事業名	ローカルベンチャー育成事業 (予算計上科目：2款1項8目中 プラス・カガ推進費)
事業の目的	地方での起業に意欲のある都市部の若者等を対象に、地域おこし協力隊の制度を活用した起業支援の取組みを実施する民間事業者と連携し、地元住民や企業と協働しながら3年以内の起業(＝ローカルベンチャー)を目指す。 起業者の育成をサポートすることで、地方への移住志向の人材のみならず、地方での起業に意欲のある都市部の若者の、加賀市への移住促進を図る。
事業の概要	1 事業年度 平成28年度～令和2年度 2 総事業費 232,076千円 3 事業内容 複数のプロジェクトについて、地方での起業に意欲のある都市部の若者等を対象に、地域おこし協力隊を募集し、地元住民や企業と協働しながら、3年以内の起業を支援する。 4 令和2年度事業 (1) 事業費 36,700千円 (2) 事業内容 ① 活動コーディネート事業 30,500千円 地域おこし協力隊(9人)のコンサルティングや経営アドバイス、その他報酬の支払等経理事務作業を含めた活動コーディネート ② ローカルベンチャー育成事業 6,200千円 まちづくり会社の運営支援、商品開発・マーケティング支援、経営アドバイス、プロモーションによる活動支援 等 5 財源内訳 国(地方創生推進交付金 1/2) 3,100千円 市(重点事業推進基金繰入金) 3,100千円 市(一般財源) 30,500千円 ※ 地域おこし協力隊に係る経費30,500千円は特別交付税措置
予算額	36,700千円

## 令和 2 年度 当初予算 主要事業等の概要

(市民生活部 人口減少対策室)

(健康福祉部 長寿課)

事業名	加賀市版「生涯活躍のまち」構想推進事業 ( 予算計上科目：2款1項8目中 プラス・カガ推進事業費 ) ( 3款1項3目中 介護予防推進費 )
事業の目的	健康増進プログラムの開発を行うとともに「認知症国際アジア会議 in 加賀」の開催により得られた議論の成果や関係を発展させ、山中圏域における次世代型地域包括ケアのモデル地域の形成を目指す。 40代以上の元気な中高年齢者に加え、地域づくりの担い手となる若い世代の移住定住を促進する。
事業の概要	1 事業年度 平成29年度～令和3年度  2 総事業費 141,410千円  3 事業内容 加賀市版「生涯活躍のまち」の実現に向け、構想・基本計画にある事業に取り組み、地域づくりの担い手となる若い世代の移住定住を図るとともに、加賀市に来ればデータが取れる環境を整えていく中で、認知症や健康長寿に取り組む大学や研究機関等と産業集積を図る。  4 令和2年度事業 (1) 事業費 12,932千円 (2) 事業内容 ① 認知症を科学的に学ぶプログラムの調査研究 5,000千円 (健康福祉部 長寿課) 認知症についての正しい理解のもと、医学的分野からの改善可能性の検討や、その人に応じた支援方法を学習する「みんなの認知症見立て塾」を実施し、医療介護関係者のみならず広く認知症の正しい理解の周知啓発を効果的かつ効率的に行うプログラムを作成する。

- ② エビデンスに基づく健康増進プログラムの調査研究 5,000千円  
 (市民生活部 人口減少対策室)

本市のフィールドを活用し、介護予防の活動や運動を行っているサークル、健康的な活動をしている団体等の協力を得ながらデータを収集し、エビデンスに基づく健康増進プログラムの調査研究を行う。

- ③ (仮称) 山中圏域版「生涯活躍のまち」協議会の開催 2,300千円  
 (市民生活部 人口減少対策室)

認知症国際アジア会議の開催により構築した関係性を発展させ、会議に携わっていただいた方々と地域の医療・介護等の関係者による協議会を開催し、健康長寿のまちづくりを目指す。

- ④ その他諸経費 632千円  
 (市民生活部 人口減少対策室)

(3) 財源内訳

国(地方創生推進交付金 1/2)	6,150千円
市(重点事業推進基金繰入金)	6,150千円
市(一般財源)	632千円

予 算 額	12,932千円
-------	----------

令和2年度 当初予算 主要事業等の概要

(健康福祉部 子育て支援課)

(健康福祉部 健康課)

(建設部 土木課)

(教育委員会 生涯学習課)

事業名	<p>かがっこ応援プロジェクト2020</p> <p>予算計上科目：3款2項1目中 学童保育助成費                  // 子育て応援事業費                  3款2項3目中 特別保育助成費                  // 私立保育園施設整備助成費                  3款2項4目中 学童クラブ整備費                  4款1項1目中 母子健康推進費                  8款5項6目中 その他公園整備事業費                  10款5項2目中 ICT学習推進費</p>												
事業の目的	<p>子育て世帯が安心して子どもを生き育てることができる環境を整備するとともに、すべての子どもたちが夢と希望を持てるよう、子育て支援策を更に充実させる。</p>												
事業の概要	<p>1 放課後児童クラブ運営委託事業（健康福祉部 子育て支援課）</p> <p>(1) 事業費 201,679千円（拡充分 15,438千円）</p> <p>(2) 事業内容                  増加するニーズに対応するための支援員の負担に対応し、計画的に支援員の処遇改善を図る。</p> <p>(3) 財源内訳</p> <table border="0"> <tr> <td>国（子ども・子育て支援交付金 1/3）</td> <td>64,853千円</td> </tr> <tr> <td>県（子ども・子育て支援交付金 1/3）</td> <td>64,853千円</td> </tr> <tr> <td>（放課後児童クラブ活動推進事業費補助金 1/2）</td> <td>3,158千円</td> </tr> <tr> <td>市（一般財源）</td> <td>68,815千円</td> </tr> </table> <p>2 保育園等給食費無料化事業（健康福祉部 子育て支援課）</p> <p>(1) 事業費 37,805千円</p> <p>(2) 事業内容                  令和元年10月からの幼児教育無償化の開始に伴い、実費徴収化された副食費相当を助成することにより、副食費を無償化する。</p> <p>(3) 財源内訳</p> <table border="0"> <tr> <td>県（多子世帯保険料無料化事業補助金 1/2）</td> <td>270千円</td> </tr> <tr> <td>市（一般財源）</td> <td>37,535千円</td> </tr> </table>	国（子ども・子育て支援交付金 1/3）	64,853千円	県（子ども・子育て支援交付金 1/3）	64,853千円	（放課後児童クラブ活動推進事業費補助金 1/2）	3,158千円	市（一般財源）	68,815千円	県（多子世帯保険料無料化事業補助金 1/2）	270千円	市（一般財源）	37,535千円
国（子ども・子育て支援交付金 1/3）	64,853千円												
県（子ども・子育て支援交付金 1/3）	64,853千円												
（放課後児童クラブ活動推進事業費補助金 1/2）	3,158千円												
市（一般財源）	68,815千円												
県（多子世帯保険料無料化事業補助金 1/2）	270千円												
市（一般財源）	37,535千円												

3 特別養子縁組支援事業（健康福祉部 子育て支援課）

(1) 事業費 2,700千円

(2) 事業内容

特別養子縁組に係る養親の費用負担を軽減することにより、特別養子縁組制度を推進し、何らかの理由で生みの親が育てられない子どもの福祉の増進を図る。

(3) 財源内訳

市（一般財源） 2,700千円

4 病児・病後児保育事業（健康福祉部 子育て支援課）

(1) 事業費 24,271千円（拡充分 2,249千円）

(2) 事業内容

看護師等の配置に係る人件費の一部を助成することにより、感染症が流行する時期などの児童の受け入れ態勢、必要な送迎支援の強化を図る。

(3) 財源内訳

国（子ども・子育て支援交付金 1/3）	7,192千円
県（子ども・子育て支援交付金 1/3）	7,192千円
（病児・病後児保育利用料無料化補助金 1/2）	222千円
市（一般財源）	9,665千円

5 松が丘保育園施設整備事業（健康福祉部 子育て支援課）

(1) 事業費 1,350千円

(2) 事業内容

安心安全な保育環境を確保するため、松が丘保育園の施設内に防犯カメラ等を設置し、防犯機能の強化を図る事業に助成する。

(3) 財源内訳

国（保育所等整備交付金 1/2）	900千円
市（一般財源）	450千円

6 学童クラブチャレンジ環境改善整備事業（健康福祉部 子育て支援課）

(1) 事業費 2,213千円

(2) 事業内容

作見小学校の余裕教室を活用して、学童クラブチャレンジの活動環境の改善を図る。

(3) 財源内訳

国（子ども・子育て支援交付金 1/3）	737千円
県（子ども・子育て支援交付金 1/3）	737千円
市（一般財源）	739千円

7 母子健診情報デジタル化事業（健康福祉部 健康課）

(1) 事業費 1,500千円

(2) 事業内容

市が保有する乳幼児健診（母子健診）結果を電子データ化し、スマートフォン等で閲覧できるようにし、保護者の健康管理に対する意識の向上と利便性の向上を図る。

(3) 市（一般財源） 1,500千円

（詳細はP31に記載）

8 公園遊具更新事業（建設部 土木課）

(1) 事業費 41,300千円

(2) 事業内容

遊具や休憩所など劣化が著しい公園施設について更新工事を行い、子どもや子育て世代が安心して安全に遊ぶことができる地域交流の場としての公園機能を更新する。

① 公園施設整備 N=7箇所

(3) 財源内訳

国（社会資本整備総合交付金 5/10） 15,000千円

市（公園整備事業債） 15,500千円

市（一般財源） 10,800千円

9 コンピュータクラブハウス加賀運営事業（教育委員会事務局 生涯学習課）

(1) 事業費 20,000千円

(2) 事業内容

全ての子どもたちに、最新のテクノロジーに触れ探求することができる場所を提供するほか、IT企業で働く社会人を招いて講演会を開催する。

(3) 財源内訳

市（教育振興基金繰入金） 20,000千円

（基金積立の財源として、クラウドファンディング型ふるさと納税を活用する。）

（詳細はP52に記載）

予 算 額

332,818千円

## 令和2年度 当初予算 主要事業等の概要

（健康福祉部 健康課）

事業名	母子健診情報デジタル化事業 〔予算計上科目：4款1項1目中 母子保健推進費〕
事業の目的	市が保有する乳幼児健診（母子健診）結果を電子データ化し、スマートフォン等で閲覧できるようにすることで、保護者の健康管理に対する意識と利便性の向上を図る。
事業の概要	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 事業年度 令和2年度</li>   <li>2 総事業費 1,500千円</li>   <li>3 事業内容               <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 母子健診情報のデジタル化とアプリの導入                   <ol style="list-style-type: none"> <li>① 乳幼児健診の紙媒体情報のOCR化</li> <li>② OCR（マークシート）による乳幼児健診情報の電子データと健康管理システムへの取り込み</li> <li>③ スマートフォンアプリにより乳幼児健診情報の保護者へのフィードバック</li> <li>④ 健康アドバイスを付与する機能や加賀ポータルとの接続等の開発</li> </ol> </li> <li>(2) 市民への周知・啓発と講演会の開催                   <ol style="list-style-type: none"> <li>① 市民向け講演会の開催</li> <li>② 市民向けの啓発チラシ作成、配布</li> </ol> </li> </ol> </li>   <li>4 財源内訳 市（一般財源） 1,500千円</li> </ol>
予算額	1,500千円



## 令和2年度 当初予算 主要事業等の概要

（健康福祉部 健康課）

（健康福祉部 保険年金課）

（教育委員会 スポーツ推進課）

事業名	KAGA健食健歩プロジェクト 〔 予算計上科目： 4款1項2目中 健康づくり事業費 10款6項5目中 体力づくり推進費 （国保会計） 6款2項1目中 国保保健指導事業費 〕
事業の目的	行政、市民、大学、企業等の関係機関が協働し、「食」と「運動」をとおした「KAGA健食健歩プロジェクト」を展開するにより、市民の生涯を通じた健康づくりの推進を目的とする。
事業の概要	1 健康のまちづくり推進事業 ※ 国民健康保険特別会計を含む。 (1) 総事業費 516千円 (2) 事業内容 ① かがし健康応援プラン21 推進のための啓発普及 ② KAGA 健食健歩プロジェクト連携推進実行委員会の開催 ③ 先進地視察 (3) 財源内訳 市（一般財源） 53千円 市（一般財源 国民健康保険特別会計） 463千円  2 運動による健康づくり推進事業 ※ 国民健康保険特別会計を含む。 (1) 総事業費 1,002千円 (2) 事業内容 ① ウォーキングの推進 ア) ウォーキングマップを活用した定例ウォーキング会の開催（年8回） イ) 企業・各種団体によるウォーキングイベントの開催支援 ② ラジオ体操の推進 ア) ラジオ体操物品貸与や地区へのラジオ体操の講師派遣 イ) ラジオ体操ステーション認定制度 ウ) 定例ラジオ体操教室の開催（リーダー養成、運動習慣定着コース） (3) 財源内訳 市（一般財源） 100千円 市（一般財源 国民健康保険特別会計） 902千円

3 KAGA タニタ健康プログラム推進事業 ※国民健康保険特別会計を含む

(1) 総事業費 7,210千円

(2) 事業内容

- ① 市民に対し歩数や消費カロリーなどが可視化できる機器の助成  
タニタのWEBシステムによる環境設備（データ管理と情報発信）
- ② 各種イベント・健康セミナーの開催
  - (ア) 新規登録者説明会と継続促進セミナー（運動やプール教室等）
  - (イ) タニタカフェの開催
  - (ウ) 測定キャラバンの開催（商業施設等出前講座等の実施）
- ③ タニタ監修ヘルシーメニューの開発（2メニュー）

(3) 財源内訳

市（一般財源） 1,442千円  
市（一般財源 国民健康保険特別会計） 5,768千円

4 KAGA 健幸ポイント事業 ※国民健康保険特別会計を含む

(1) 総事業費 746千円

(2) 事業内容

市民が、楽しみながら健康づくりに取り組めるインセンティブとして、健幸ポイントカードの提示による参加賞の提供や応募による抽選景品の提供を行う。また、対象事業や協賛店の拡充や令和元年度よりポイントの年度繰り越しを可能とし、健康づくりの継続性を図る。

(3) 財源内訳

市（一般財源） 75千円  
市（一般財源 国民健康保険特別会計） 671千円

5 ウォーキング教室開催事業（教育委員会事務局 スポーツ推進課）

(1) 事業費 36千円

(2) 事業内容

「KAGA健康フェスタ」の開催に併せて、指導員からアドバイスを受けながら、ノルディックウォーキングを楽しく学ぶことができる教室を開催する。

- ① 開催日時 令和2年7月（予定）
- ② 会場 大聖寺地区内で設定するウォーキングコース

(3) 財源内訳

市（一般財源） 36千円

予 算 額	9,510千円
-------	---------



### 3 越前加賀インバウンド推進事業

(1) 事業年度

令和2年度

(2) 事業費

9,782千円

(3) 事業内容

福井県あわら市、坂井市、勝山市、永平寺町との広域連携事業における越前加賀インバウンド推進機構への負担金（総事業費40,346千円）

① 受け入れ環境整備

デジタル情報スタンド及び広域観光情報アプリの運営など

② 商品開発等の広域連携強化

広域連携プランの商品販売など

③ 共同プロモーション

海外メディアへの広告出稿、セールスコールの開催など

(4) 財源内訳

国（地方創生推進交付金1/2） 4,841千円

市（一般財源） 4,941千円

### 4 大阪観光局連携事業

(1) 事業年度

令和2年度

(2) 事業費

2,500千円

(3) 事業内容

大阪観光局と加賀市が連携して行う海外富裕層をターゲットとした回遊観光ルートの開発・造成、情報発信、コンテンツの強化等を行う。

(4) 財源内訳

市（一般財源） 2,500千円

予 算 額

42,082千円

## 令和2年度当初予算 主要事業等の概要

(観光推進部 誘客推進課)

事業名	都市圏誘客推進事業 ( 予算計上科目：7款2項2目中 観光振興推進事業費 ) ( 7款2項2目中 観光宣伝事業費 )
事業の目的	第2次加賀市観光戦略プランの最終年度として、東京2020オリンピック・パラリンピックの開催や加賀温泉駅開業50周年を契機に更なる誘客促進を図り、自然・歴史・文化などの魅力的な観光資源を磨き上げながら、都市圏を中心に国内外への観光プロモーション活動を積極的に展開することで「世界から選ばれる温泉共創地」を目指す。
事業の概要	<p>1 加賀温泉郷誘客促進事業</p> <p>(1) 事業年度 令和2年度</p> <p>(2) 事業費 25,300千円</p> <p>(3) 事業内容</p> <p style="padding-left: 20px;">一般社団法人加賀市観光交流機構において、戦略的な事業を展開し、加賀温泉郷の誘客促進を図る。</p> <p style="padding-left: 20px;">① 都市圏及び新幹線沿線地域でのPR事業</p> <p style="padding-left: 20px;">② 近隣地域への情報発信事業</p> <p style="padding-left: 20px;">③ イベント活用による賑わい創出事業</p> <p style="padding-left: 20px;">④ MICE誘致促進事業</p> <p style="padding-left: 20px;">⑤ 永平寺お出かけ号運行事業</p> <p style="padding-left: 20px;">⑥ 地域魅力商品(体験観光メニュー等)企画開発事業</p> <p style="padding-left: 20px;">⑦ 北陸新幹線金沢開業5周年・加賀温泉駅開業50周年キャンペーン事業</p> <p>(4) 財源内訳 市(一般財源) 25,300千円</p> <p>2 温泉地回遊性向上事業</p> <p>(1) 事業年度 令和2年度</p> <p>(2) 事業費 3,000千円</p> <p>(3) 事業内容</p> <p style="padding-left: 20px;">おもてなしや情報発信を強化しながら2次交通や食べ歩きサービス等を組み合わせた商品を企画販売し、地域内の回遊性を向上させる。</p> <p style="padding-left: 20px;">① 湯めぐり・街めぐり促進事業</p> <p style="padding-left: 20px;">② おもてなしインフォメーション強化事業</p> <p style="padding-left: 20px;">③ 総湯企画商品造成事業</p> <p>(4) 財源内訳 市(一般財源) 3,000千円</p>

### 3 加賀温泉駅開業50周年記念事業

(1) 事業年度 令和2年度

(2) 事業費 650千円

(3) 事業内容

JR西日本や加賀温泉駅周辺地域関係者との協働による記念式典や賑わいイベントの企画を支援する。

(4) 財源内訳 市（一般財源） 650千円

### 4 フィルムコミッション映画誘致事業

(1) 事業年度 令和2年度～令和4年度

(2) 総事業費 10,000千円

(3) 事業内容

加賀市を舞台とした大規模な映画を誘致し、加賀温泉郷の話題性を高めながら地域の活性化を図る。

(4) 令和2年度事業

① 事業費 3,000千円

② 事業内容

映画製作会社を決定し、作品内容やロケ地などに関する協議を行う。

③ 財源内訳 市（一般財源） 3,000千円

### 5 都市圏戦略プロモーション事業

(1) 事業年度 令和2年度

(2) 事業費 15,000千円

(3) 事業内容

観光誘客に関する知見と効果的な手法を有する民間事業者のノウハウを活かし、都市圏への効果的な観光プロモーションを展開する。

① 観光専門官の配置

② 魅力的な新しい誘客コンテンツの企画開発

③ WEBサイト・SNS・旅行雑誌等を活用した効果的な情報発信

(4) 財源内訳 市（一般財源） 15,000千円

### 6 旅行商品企画販売促進PR事業

(1) 事業年度 令和2年度

(2) 事業費 17,600千円

(3) 事業内容

旅行者へのトップセールスを行うとともに、送客機関とのタイアップによる旅行商品の企画造成により加賀温泉郷への誘客促進を図る。

① 3大都市圏（首都圏・関西圏・中京圏）でのトップセールス実施

② 旅行会社とのタイアップによる旅行商品の企画造成

(4) 財源内訳 市（一般財源） 17,600千円

7 加賀温泉郷情報発信事業

(1) 事業年度 令和2年度

(2) 事業費 9,200千円

(3) 事業内容

一般社団法人加賀市観光交流機構において、様々な媒体を活用した加賀温泉郷全体の情報発信と誘客促進を図る。

① テレビ、ラジオ、新聞、雑誌、WEB等宣伝事業

② インターネットによる情報発信、誘客事業

③ 観光資料作成事業等

④ 出向宣伝事業

⑤ 加賀市特命かがやき大使PR事業

(4) 財源内訳 市（一般財源） 9,200千円

8 東京2023加賀プロジェクト事業

(1) 事業年度 令和2年度

(2) 事業費 7,000千円

(3) 事業内容

北陸新幹線敦賀延伸を見据え、加賀温泉駅開業に向けたPR動画を制作配信し、加賀温泉駅全便停車に向けた機運の醸成を図りながら加賀温泉郷の話題性を向上させる。

(4) 財源内訳 市（一般財源） 7,000千円

予 算 額

80,750千円

## 令和2年度 当初予算 主要事業等の概要

(経済環境部 商工振興課)

事業名	THU JAPAN 2020 開催支援事業 〔予算計上科目：2款1項8目中 デジタルイベント支援費〕
事業の目的	<p>国内外から約300人のクリエイターが参加するデジタルクリエイティブイベント「THU JAPAN 2020」の開催を支援することにより、国内外に向け、広く加賀市の魅力を発信する。</p> <p>また、世界のデジタルクリエイターが集う日本の拠点を目指し、国内外からの人材の交流や誘致を通し、地域産業の活性化を図る。</p>
事業の概要	<p>1 事業年度 令和2年度</p> <p>2 事業費 20,000千円</p> <p>3 事業内容                      「THU JAPAN 2020 in Kaga」の開催を支援                      世界的に著名な映画監督等の講演やアーティストによるプレゼンテーションのほか、市内各地で山中漆器や九谷焼、伝統文化、農業、お酒、温泉などをテーマとした多彩な体験型ワークショップの実施を支援する。                      開催期間：5月20日～5月23日（4日間）                      (1) 「THU JAPAN 2020 in Kaga」開催助成（8,000千円）                      (2) 開催期間中における市内交通支援（3,000千円）                      (3) 観光案内及び通訳支援（1,000千円）                      (4) 体験型ワークショップ等の実施支援（5,000千円）                      (5) 広報情報発信（3,000千円）</p> <p>4 財源内訳                      市（一般財源） 20,000千円</p>
予算額	20,000千円



## 令和2年度 当初予算 主要事業等の概要

(経済環境部 商工振興課)

事業名	商業地域活性化事業 〔予算計上科目：7款1項2目中 商業地域活性化費〕
事業の目的	商店街等における新規出店や既存店舗の改装に対し助成を行うことで、まちなかへの商業店舗の集積を促し、空き店舗の解消や地域の賑わい創出を図る。 令和5年春の北陸新幹線金沢・敦賀間の開業に向け、特に温泉街中心部の空き店舗解消と活性化による魅力向上が急務であることから、重点的に誘導を行うモデル事業を片山津温泉において実施する。
事業の概要	1 事業年度 令和2年度 2 事業費 20,000千円 3 事業内容 (1) まちなか店舗立地支援事業     8,000千円 商業店舗の新規開店又は既存店舗の改装を行う者を対象に、工事費や備品費等に対し助成を行う。 ① 補助対象地区：大聖寺、山代、山中、片山津、動橋、橋立、作見 ② 補助対象業種：小売業、飲食サービス業、生活関連サービス業、娯楽業 ③ 補助額：補助率 1/2 (限度額：新規開店1,000千円、改装500千円) (2) 温泉街出店促進モデル事業     12,000千円 片山津温泉の中心街（エリア限定）で新規出店する者を対象に、工事費や備品費等に対し助成を行う。(対象業種はまちなか店舗と同様) ① 補助額 若年移住者                 補助率 2/3 (限度額：3,000千円) 若年者又は移住者         補助率 2/3 (限度額：2,000千円) その他                     補助率 1/2 (限度額：1,500千円) ※ 若年は45歳未満 4 財源内訳 市(一般財源)     20,000千円
予 算 額	20,000千円

## 令和 2 年度 当初予算 主要事業等の概要

(R1 政策戦略部 政策推進課 → R2 経済環境部 環境政策課)

事業名	エネルギーマネジメント推進事業 〔予算計上科目：4款2項3目中 エネルギーマネジメント推進費〕
事業の目的	加賀市内におけるエネルギー需要を、市内で生産した再生可能エネルギーで賄うことで、脱炭素社会と地域内経済循環を同時に実現しようとする「加賀市版RE100」を推進するため、市内における太陽光発電設備の導入を検討するとともに、エネルギーの地域内循環について地域内外に情報発信を行う。
事業の概要	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 事業年度 令和2年度</li> <li>2 事業費 4,824千円</li> <li>3 事業内容                         <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 公共施設等太陽光発電導入基本計画策定事業 4,000千円 再生可能エネルギーを地産するため、公共施設等を活用した太陽光発電設備の導入の可能性調査を行う。</li> <li>(2) 加賀市版RE100推進協議会講演会開催 713千円 再生可能エネルギーを活用した「脱炭素」と「地域内経済循環」を推進するため、加賀市版RE100推進協議会において、市民、団体、企業、行政の情報共有を図り、地域内の再生可能エネルギー普及に向けた、講演会を開催する。</li> <li>(3) 再エネ100宣言 RE Action 事業 111千円 加賀市が再生可能エネルギー100%に転換することを表明し、「再エネ100宣言 RE Action」に参加することで、加賀市の取り組みの情報発信を行うとともに、同じ目標を掲げる他自治体や研究機関、企業との連携を深める。</li> </ol> </li> <li>4 財源内訳 市（一般財源） 4,824千円</li> </ol>
予 算 額	4,824千円



## 令和2年度 当初予算 主要事業等の概要

(建設部 土木課)

事業名	市道C第73号線道路改良事業(宮町・田尻町地内) 〔予算計上科目：8款2項3目中 特定防衛施設周辺整備調整交付金事業費〕												
事業の目的	<p style="text-align: center;">主要地方道橋立港線と市道A第419号線(高尾跨道橋)を結ぶ道路(市道C第73号線)を新設することにより、車両や歩行者・自転車の安全な通行を確保するとともに、市内における通勤や物流の利便性向上を図る。</p>												
事業の概要	<p>1 事業年度 平成30年度～令和2年度</p> <p>2 総事業費 172,438千円</p> <p>3 事業内容 (1) 測量・設計費 (2) 用地・補償費 (3) 道路改良工事 (4) 付帯工事</p> <p>4 令和2年度事業 (1) 事業費 126,000千円 (2) 事業内容  <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">① 道路改良工事</td> <td style="padding-left: 20px;">L=560m</td> <td style="text-align: right;">120,000千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">② 付帯工事</td> <td style="padding-left: 20px;">N= 1式</td> <td style="text-align: right;">6,000千円</td> </tr> </table> (3) 財源内訳  <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">国(特定防衛施設周辺整備調整交付金 8.5/10)</td> <td style="text-align: right;">102,000千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">市(道路整備事業債)</td> <td style="text-align: right;">18,000千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">市(一般財源)</td> <td style="text-align: right;">6,000千円</td> </tr> </table> </p> <p>5 完成予定 令和3年3月</p>	① 道路改良工事	L=560m	120,000千円	② 付帯工事	N= 1式	6,000千円	国(特定防衛施設周辺整備調整交付金 8.5/10)	102,000千円	市(道路整備事業債)	18,000千円	市(一般財源)	6,000千円
① 道路改良工事	L=560m	120,000千円											
② 付帯工事	N= 1式	6,000千円											
国(特定防衛施設周辺整備調整交付金 8.5/10)	102,000千円												
市(道路整備事業債)	18,000千円												
市(一般財源)	6,000千円												
予算額	126,000千円												

## 令和2年度 当初予算 主要事業等の概要

(建設部 新幹線対策室)

事業名	加賀温泉駅周辺施設整備事業 〔予算計上科目：8款5項1目中 加賀温泉駅周辺施設整備事業費〕
事業の目的	令和5年春の北陸新幹線金沢・敦賀間の開業に向け、加賀温泉駅及び駅前広場を市の玄関口として相応しい観光客のお出迎えの場として、また、単に駅を利用する人々が通過するだけの空間ではない、市民の交流の場として整備することで駅周辺の賑わいを創出する。
事業の概要	1 事業年度 平成24年度～令和5年度 2 総事業費 4,100,000千円 3 令和2年度事業 (1) 事業費 254,000千円 (2) 事業内容 ① 加賀温泉駅北側広場実施設計及び路線測量業務 7,920千円 線路北側に新たに在来線駅舎が建設されることに伴い、交通広場を整備するため実施設計及び測量業務を行う。 ② 加賀温泉駅前広場消融雪施設実施設計業務 13,750千円 加賀温泉駅前広場内の消融雪施設の実実施設計を行う。 ③ 加賀温泉駅周辺用地購入費 207,685千円 土地開発公社で先行取得している駅周辺の用地の一部と民間企業が所有する土地を取得する。 ④ 加賀温泉駅前広場支障移転事業 23,645千円 支障移転期間中の広場内指導員の配置費、歩道シェルター（仮設テナハウス）のリース費用及び使用後の解体撤去費等を計上する。 ⑤ その他諸経費 1,000千円 (3) 財源内訳 鉄道・運輸機構（補償費） 24,645千円 国（社会資本整備総合交付金 4.5/10） 57,280千円 市（道路整備事業債） 154,800千円 市（重点事業推進基金繰入金） 17,275千円 4 完成予定 令和6年3月
予 算 額	254,000千円

## 令和2年度当初予算 主要事業等の概要

(建設部 都市計画課)  
(経済環境部 環境政策課)

事業名	柴山潟遊歩観光ルートプロジェクト [ 予算計上科目：4款2項6目中 自然環境施設費 8款5項7目中 柴山潟周辺整備費 ]
事業の目的	柴山潟の水辺空間を観光資源と捉え、柴山潟遊歩観光ルートによる一体的な景観観光の整備により、温泉街の魅力向上を図る。
事業の概要	1 湖岸遊歩道整備事業 (1) 事業年度 平成29年度～令和3年度以降 (2) 総事業費 567,451千円 (3) 事業内容 湖岸遊歩道整備、視点場整備、修景緑化整備、案内サイン整備、事業活用調査 (4) 令和2年度事業 ① 事業費 178,500千円 ② 事業内容 遊歩道整備(工事)、案内サイン整備(設計・工事) ③ 財源内訳 国(社会資本整備総合交付金 4/10) 68,000千円 市(景観整備事業債) 99,400千円 市(一般財源) 11,100千円 2 実盛塚園地再整備事業調査・基本計画策定業務 (1) 令和2年度事業 1,800千円 (2) 事業内容 実盛塚の魅力を引き出すため、周辺景観並びに自然及び歴史・文化的魅力などを総合的に調査・検討し、整備の基本方針を取りまとめる。 (3) 財源内訳 市(一般財源) 1,800千円
予 算 額	180,300千円


## 令和2年度当初予算 主要事業等の概要

(建設部 都市計画課)

事業名	萬松園活用計画策定事業 (予算計上科目：8款5項1目中 都市計画基礎調査費)
事業の目的	萬松園緑地（KKR山代荘跡地及びその周辺）を観光振興に資する地域づくり拠点公園として整備することにより、山代地域の活性化を生み出すことが期待できる。 また、地域の個性や強みを活かした特色のある地域の成長を図るため、官民連携による基盤整備を検討する。
事業の概要	1 事業年度 令和元年度～令和2年度  2 総事業費 22,323千円  3 令和2年度事業 (1) 事業費     18,000千円 (2) 事業内容 萬松園公園整備を官民連携事業として検討 ((仮称) 萬松園公園整備に関する官民連携事業) (3) 財源内訳 国(官民連携基盤整備推進調査費補助金 1/2)     9,000千円 市(一般財源)                                     9,000千円  4 完成予定 令和3年3月
予 算 額	18,000千円

## 令和 2 年度 当初予算 主要事業等の概要

(山中温泉支所 振興課)

事業名	山中温泉支所庁舎解体等実施設計事業 〔予算計上科目：2款1項7目中 庁舎整備費〕
事業の目的	<p>山中温泉支所庁舎は、築 60 年が経過し、老朽化が著しい。また、3 階建ての 1 階部分のみを執務スペースとして使用しているのが現状である。</p> <p>庁舎駐車場は、約 40 台の駐車スペースがあり、菊の湯利用者や、ゆげ街道等を散策する観光客の駐車場としても利用されているが、特に休日は、満車になることが頻発している。</p> <p>こうしたことを受けて、支所機能を近隣の山中郵便局内の余裕スペースに移転させた上で庁舎を解体し、駐車場として再整備する。</p>
事業の概要	<p>1 事業年度 令和 2 年度</p> <p>2 事業費 5,000 千円</p> <p>3 事業内容 庁舎の解体実施設計</p> <p>4 財源内訳 市（過疎対策事業債）      5,000 千円</p> <div style="text-align: center; margin-top: 20px;">  </div>
予 算 額	5,000 千円



令和2年度 当初予算 主要事業等の概要

(消防本部 消防総務課)

事業名	消防力の強化事業 〔予算計上科目：9款1項3目中 消防車両整備費〕
事業の目的	消防署の救急自動車や消防団の消防ポンプ自動車を更新することにより、消防力及び災害対応力の充実強化を図り、もって市民の安心安全を確保する。
事業の概要	1 事業年度 令和2年度  2 総事業費 101,000千円  3 事業内容 (1) 消防車両整備事業 ① 救急自動車整備事業（救急自動車1号） 34,193千円 ② 救急自動車整備事業（救急自動車3号） 33,719千円 ③ 勅使分団車整備事業（消防ポンプ自動車） 16,544千円 ④ 塩屋分団車整備事業（消防ポンプ自動車） 16,544千円  4 財源内訳 (1) 消防車両整備事業 国（防衛施設周辺防災施設整備事業費補助金 2/3） 18,567千円 市（緊急防災・減災事業債） 66,600千円 市（消防施設整備事業債） 13,900千円 市（一般財源） 1,933千円
予算額	101,000千円

令和2年度 当初予算 主要事業等の概要

(教育委員会事務局 学校指導課)

事業名	ICT活用学習支援推進事業 〔予算計上科目：10款1項3目中 学校教育研究費〕
事業の目的	「総合学力調査」の実施により、児童生徒の学力を正確に分析し、タブレットによるドリル型ソフトウェア教材を連携させることで、個々の課題に取り組むことができる補充学習の環境を提供し、市内小中学生の学力の向上を目指す。
事業の概要	<p>1 事業年度 令和2年度</p> <p>2 事業費 3,364千円</p> <p>3 事業内容 「総合学力調査」と連動させたタブレットを使用する学習を小中学校全校で実施する。</p> <p>(1) 総合学力調査用紙 1,180千円 教科：国語・算数（数学）・理科 対象：小学校4年生、中学校2年生</p> <p>(2) タブレットPCリース（58台） 2,184千円</p> <p>4 財源内訳 市（一般財源） 3,364千円</p>
予算額	3,364千円

令和2年度 当初予算 主要事業等の概要

(教育委員会事務局 学校指導課)

事業名	プログラミング教育推進事業 〔予算計上科目：10款1項3目中 プログラミング教育推進費〕
事業の目的	
プログラミング教育を推進することにより、論理的思考力と問題解決力を身に着けるとともに、科学やものづくりへの関心を高め、学力の向上を図る。	
事業の概要	1 事業年度 平成28年度～  2 事業内容 市内の全ての小中学校において、外部講師を招へいするなどにより、マイクロビットやロボットなどを使用したプログラミング教育を実施する。  3 令和2年度事業 (1) 事業費 16,576千円 (2) 事業内容 ① 小学校4年生から6年生までを対象に夏休み期間にマイクロビット教室の開催及び優れた作品を募集して行うコンテストの開催 ② 異学年の児童間で協力してプログラミング学習を進めるロボレーブクラブ（ITクラブ）の開催 ③ 小学校4年生から中学校1年生までの「総合的な学習の時間」におけるプログラミング教材を使用した授業にICT支援員を派遣 ④ 小学校及び中学校教員の資質向上のための研修会の実施 ⑤ ロボレーブ大会で使用するロボットの追加整備 (3) 財源内訳 国（地方創生推進交付金 1/2） 5,060千円 市（重点事業推進基金繰入金） 5,060千円 市（一般財源） 6,456千円
予算額	16,576千円

令和2年度 当初予算 主要事業等の概要

(教育委員会事務局 学校指導課)

事業名	STEAM教育推進事業 〔予算計上科目：10款1項3目中 STEAM教育推進費〕
事業の目的	
<p>児童生徒が社会にある課題を発見し、解決に向けたアイデアをもとにデザインし、ものづくりを行い、思考力や判断力を育成するとともに、課題解決に向けた行動力を身に付ける。</p>	
事業の概要	
<p>1 事業年度 令和2年度</p> <p>2 総事業費 8,818千円</p> <p>3 事業内容</p> <p>(1) 「総合的な学習の時間」支援事業 4,136千円 中学生を対象として、授業において専門知識を持ったICT支援員を補助員として派遣し、生活の中にある課題を解決するための教育を行う。</p> <p>① 中学校教員の資質向上のための研修会の実施 ② 専門知識を持ったICT支援員の派遣</p> <p>(2) ICTを活用した教育環境実証事業 4,682千円 最先端のICTに触れ、加賀市の課題についての学習等のほか、屋外など場所を選ばず学習できるように、LTEタブレットを整備し、「自ら調べて解決する力」の育成を図る。</p> <p>① 中学2年生を対象にVR(※1)キット等を活用したICT体験の実施 ② 小学校にLTEタブレット(※2)(100台)を整備し、アクティブラーニングを実施</p> <p>※1 VRとは、人工的に創りだされた仮想空間のことで、限りなく実体験に近い体験ができる。 ※2 LTEタブレットとは、携帯電話の通信システムを利用できるタブレットで、スマートフォンと同様に屋外でもインターネットに接続することができる。</p> <p>4 財源内訳 市(一般財源) 8,818千円</p>	
予算額	8,818千円

## 令和2年度 当初予算 主要事業等の概要

（教育委員会事務局 生涯学習課）

事業名	コンピュータクラブハウス加賀運営事業 〔予算計上科目：10款5項2目中 ICT学習推進費〕
事業の目的	加速するIoTやAIの普及を見据え、「コンピュータクラブハウス加賀」において、全ての子どもたちにテクノロジーに触れ、探求することができる場所を学校外で提供することで、将来的にAIに置き換わるのではなく、AI等を活用し、使いこなせる、未来を担う人材の育成を図る。
事業の概要	1 事業年度 令和2年度  2 事業費 20,000千円  3 事業内容 (1) 学校のプログラミングの授業で興味・関心を持った子どもたちが、音楽制作・動画編集・3Dモデリング・プログラミング等の様々な最新のテクノロジーに触れ、探求することができる場所を提供する。 (2) IT企業で働く社会人を招いて講演会等を開催することで、子どもたちが様々な仕事の世界を知れるよう、キャリア教育(※)の充実を図る。 ※ キャリア教育とは、一人ひとりの社会的・職業的自立に向け、必要な基盤となる能力や態度を育てることを通して、キャリア発達を促す教育。  4 開設場所 加賀市イノベーションセンター内  5 財源内訳 市（教育振興基金繰入金） 20,000千円 （基金積立の財源として、クラウドファンディング型ふるさと納税を活用する。）
予算額	20,000千円

## 令和 2 年度 当初予算 主要事業等の概要

(教育委員会 スポーツ推進課)

事業名	東京 2020 オリンピック・パラリンピック開催関連事業 〔予算計上科目：10 款 6 項 5 目中 スポーツ交流推進費〕
事業の目的	<p>「東京 2020 オリンピック」参加国との交流を地域の活性化につなげる「ホストタウン」活動の一環として、海外選手のオリンピック事前合宿を受け入れ、本市のスポーツ振興及び国際交流推進を図る。</p> <p>また、聖火リレー主催団体に協力するとともに、本市の伝統文化である能を子どもたちが披露し、聖火ランナーを送り出す。</p>
事業の概要	<p>1 事業年度 令和 2 年度</p> <p>2 総事業費 19,330 千円</p> <p>3 事業内容</p> <p>(1) 海外オリンピック選手事前合宿受入事業      11,759 千円  「東京2020オリンピック」に参加する、ポルトガル（柔道）・台湾（空手）選手の事前合宿を受け入れ、市柔道協会や市空手道協会をはじめとする市民団体等と交流を図る。</p> <p>(2) 東京 2020 オリンピック・パラリンピック聖火リレー開催事業  7,571 千円  東京 2020 オリンピック・パラリンピック聖火リレー石川県実行委員会が主催する出発式（令和 2 年 6 月 1 日予定）と聖火リレーについて、準備、運営及びランナーや観客の安全確保に協力する。また、ランナーの応援及び市内外への伝統文化の PR を目的として、市内小学校 5、6 年生約 1,000 人による「高砂」の謡で聖火リレー隊を送り出す。</p> <p>4 財源内訳  市（一般財源）      19,330 千円</p>
予 算 額	19,330 千円

## 2 令和元年度 3月補正予算

(1)	総括	
	各会計補正予算総括表	55
	一般会計総括表	56
(2)	主要事業等の概要	58
(3)	補正予算の概要	63
(4)	繰越明許費調書	69
(5)	債務負担行為調書	73

## 令和元年度3月補正 各会計補正予算総括表

(単位：千円)

区 分	前 年 度 3 月 補 正 後 予 算 額	令 和 元 年 度			前年対 比伸率 %	備 考	
		現計予算額	3月補正予算額	合 計			
一 般 会 計	32,600,300	34,905,700	725,600	35,631,300	9.3		
特 別 会 計	国民健康保険	7,838,206	7,768,861	28,414	7,797,275	△ 0.5	
	後期高齢者医療	982,792	972,715	23,724	996,439	1.4	
	介護保険	7,513,152	7,624,587	0	7,624,587	1.5	財源 更正
	加賀山代温泉財産区	128,500	130,000		130,000	1.2	
	加賀山中温泉財産区	166,100	166,100	0	166,100	0.0	
	土地区画整理事業 (平成30年度末で廃止)	94,892	-		-	皆減	
	計	16,723,642	16,662,263	52,138	16,714,401	△ 0.1	
企 業 会 計	病院事業	8,774,327	8,935,033	0	8,935,033	1.8	財源 更正
	水道事業	4,092,456	3,987,310		3,987,310	△ 2.6	
	下水道事業	4,272,868	4,196,016		4,196,016	△ 1.8	
	計	17,139,651	17,118,359	0	17,118,359	△ 0.1	
合 計	66,463,593	68,686,322	777,738	69,464,060	4.5		



令和元年度3月補正予算 一般会計総括表

歳 出

(単位：千円 %)

款	前年度 3月補正 予算後額	令和元年度			前年対 比伸率	構成比
		現計予算額	3月補正予算額	合計		
1 議会費	259,579	279,489		279,489	7.7	0.8
2 総務費	3,145,794	3,217,371	83,653	3,301,024	4.9	9.3
3 民生費	12,011,025	12,422,872	32,639	12,455,511	3.7	35.0
4 衛生費	3,141,317	4,540,104	△ 400,792	4,139,312	31.8	11.6
5 労働費	7,588	7,095		7,095	△ 6.5	0.0
6 農林水産業費	425,909	420,001	△ 14,024	405,977	△ 4.7	1.1
7 商工費	1,224,375	1,151,675	290	1,151,965	△ 5.9	3.2
8 土木費	3,467,684	3,915,954	60,986	3,976,940	14.7	11.2
9 消防費	1,358,489	1,422,509	274,000	1,696,509	24.9	4.8
10 教育費	3,577,033	3,298,601	668,848	3,967,449	10.9	11.1
11 災害復旧費	4,212	0		0	皆減	0.0
12 公債費	3,861,984	4,138,407		4,138,407	7.2	11.6
13 諸支出金	105,311	81,622	20,000	101,622	△ 3.5	0.3
14 予備費	10,000	10,000		10,000	0.0	0.0
計	32,600,300	34,905,700	725,600	35,631,300	9.3	100.0

歳 入

(単位：千円 %)

款	前年度 3月補正 予算後額	令和元年度			前年対 比伸率	構成比
		現計予算額	3月補正予算額	合計		
1 市 税	9,300,400	9,323,000	200,000	9,523,000	2.4	26.7
2 地方譲与税	261,000	270,900		270,900	3.8	0.8
3 利子割交付金	18,000	20,000		20,000	11.1	0.1
4 配当割交付金	37,000	41,000		41,000	10.8	0.1
5 株式等譲渡 所得割交付金	49,000	48,000		48,000	△ 2.0	0.1
6 地方消費税 交付金	1,320,000	1,320,000		1,320,000	0.0	3.7
7 ゴルフ場利用 税交付金	85,961	90,000		90,000	4.7	0.3
8 自動車取得税 交付金	100,000	64,600		64,600	△ 35.4	0.2
9 地方特例 交付金	29,932	95,900	△ 2,995	92,905	210.4	0.3
10 地方交付税	7,073,242	7,435,200	△ 367,238	7,067,962	△ 0.1	19.8
11 交通安全対策 特別交付金	8,000	8,000		8,000	0.0	0.0
12 分担金及び 負担金	209,601	135,206	582	135,788	△ 35.2	0.4
13 使用料及び 手数料	389,541	392,815		392,815	0.8	1.1
14 国庫支出金	5,047,246	5,424,825	600,589	6,025,414	19.4	16.9
15 県支出金	1,922,965	2,054,583	△ 24,957	2,029,626	5.5	5.7
16 財産収入	37,331	39,114		39,114	4.8	0.1
17 寄附金	181,140	151,290	90,000	241,290	33.2	0.7
18 繰入金	1,400,149	1,657,592	244,097	1,901,689	35.8	5.3
19 繰越金	423,124	445,721		445,721	5.3	1.2
20 諸収入	541,628	458,334	△ 191	458,143	△ 15.4	1.3
21 市債	4,165,040	5,429,620	△ 14,287	5,415,333	30.0	15.2
計	32,600,300	34,905,700	725,600	35,631,300	9.3	100.0

# 主要事業等の概要

	ページ
1 防災緊急情報伝達システム（防災行政無線） 戸別受信機整備事業 -----	59
2 市道A第51号線外 消融雪施設更新事業-----	60
3 小中学校ICT教育環境推進事業 -----	61
4 動橋小学校屋外運動場整備事業 -----	62

## 令和元年度3月補正予算 主要事業等の概要

(総務部 防災対策課)

事業名	防災緊急情報伝達システム（防災行政無線）戸別受信機整備事業 〔予算計上科目：9款1項5目中 防災情報伝達システム整備費〕		
事業の目的	各種災害に対応するため、防災行政無線を整備することで、市民への一斉の緊急情報の伝達手段の確立を行い、地域防災力の向上を図る。		
事業の概要	<p>1 事業年度 令和2年度</p> <p>2 事業費 274,000千円（繰越明許）</p> <p>3 事業内容 市から発信する「音声による防災情報」や「サイレン音」などを、屋内においても受信できる戸別受信機を各家庭に整備する。 また、令和3年度以降に戸別受信機を整備する予定の町内会の有線放送設備に戸別受信機を接続し、同様の内容を受信できるようにする。 ※ 戸別受信機の整備は、令和元年度から令和5年度までの5年間で予定している。</p> <p>4 財源内訳 国（防衛施設周辺防災施設整備事業費補助金 7.5/10） 196,595千円 市（緊急防災・減災事業債） 77,400千円 市（一般財源） 5千円</p> <p>5 完成予定 令和3年3月</p>		
予 算 額	現計予算額	3月補正予算額	補正後の予算額
	297,600千円	274,000千円	571,600千円

令和元年度3月補正予算 主要事業等の概要

(建設部 土木課)

事業名	市道 A 第51号線外 消融雪施設更新事業 〔予算計上科目：8款2項2目中 消融雪施設整備費（補助）〕															
事業の目的	市道 A 第51号線外（大聖寺鍛冶町地内外）の消融雪施設は、設置後30年以上経過し、点検調査の結果、施設の老朽化が進んでおり漏水が著しいため施設の更新を行う。 これにより、消融雪施設の安定した運転機能を確保し、冬季の道路交通の円滑化を図る。															
事業の概要	<p>1 事業年度 令和2年度</p> <p>2 事業費 54,354千円（繰越明許）</p> <p>3 事業内容</p> <table border="0"> <tr> <td>(1) 詳細設計</td> <td>N= 1式</td> <td>8,000千円</td> </tr> <tr> <td>(2) 工事（ポンプ・散水管）</td> <td>L=1,300m</td> <td>45,424千円</td> </tr> <tr> <td>(3) 事務費</td> <td></td> <td>930千円</td> </tr> </table> <p>4 財源内訳</p> <table border="0"> <tr> <td>国（社会資本整備総合交付金 6/10）</td> <td>32,054千円</td> </tr> <tr> <td>市（道路整備事業債）</td> <td>22,300千円</td> </tr> </table> <p>5 完成予定 令和3年3月</p>			(1) 詳細設計	N= 1式	8,000千円	(2) 工事（ポンプ・散水管）	L=1,300m	45,424千円	(3) 事務費		930千円	国（社会資本整備総合交付金 6/10）	32,054千円	市（道路整備事業債）	22,300千円
(1) 詳細設計	N= 1式	8,000千円														
(2) 工事（ポンプ・散水管）	L=1,300m	45,424千円														
(3) 事務費		930千円														
国（社会資本整備総合交付金 6/10）	32,054千円															
市（道路整備事業債）	22,300千円															
予算額	現計予算額	3月補正予算額	補正後の予算額													
	0千円	54,354千円	54,354千円													

令和元年度3月補正予算 主要事業等の概要  
 (教育委員会事務局 学校指導課)

事業名	小中学校ICT教育環境推進事業 ( 予算計上科目：10款2項2目中 ICT教育環境推進費 ) 10款3項2目中 ICT教育環境推進費 )		
事業の目的	小中学校における高速大容量のネットワーク環境(校内LAN)の整備を推進するとともに、児童生徒一人ひとりがそれぞれ端末を持ち、十分に活用できる環境を実現する。		
事業の概要	1 事業年度 令和2年度  2 事業費 662,100千円(繰越明許)  3 事業内容 (1) 校内通信ネットワーク整備事業 641,556千円 全小中学校(小学校18校、中学校6校)の校内LANについて、高速大容量の通信ネットワーク及び電源キャビネットを整備する。 (2) 児童生徒1人1台端末の整備事業 20,544千円(リース料) 児童(小学校4年生~6年生)が使用する学習用PC端末(1,066台) 生徒(中学校1年生~3年生)が使用する学習用PC端末(1,095台)  4 財源内訳 国(公立学校情報通信ネットワーク環境施設整備費補助金) 320,700千円 市(小中学校施設整備事業債) 320,700千円 市(一般財源) 20,700千円  5 完成予定 令和3年3月		
予算額	現計予算額	3月補正予算額	補正後の予算額
	0千円	662,100千円	662,100千円

令和元年度3月補正予算 主要事業等の概要

(教育委員会事務局 教育庶務課)

事業名	動橋小学校屋外運動場整備事業 〔予算計上科目：10款2項3目中 屋外運動場整備費（補助）〕		
事業の目的	動橋小学校グラウンドは、県道が拡幅されたことで面積が狭くなり、また、老朽化により水はけが悪く、授業に支障をきたしていることから早期に改修を行い、安心して学べる屋外教育環境の改善を図る。		
事業の概要	1 事業年度 令和元年度～令和2年度  2 総事業費 96,000千円  3 事業内容 (1) 用地購入 グラウンド及び駐車場整備に係る用地を購入する。 (2) グラウンド等整備 老朽化したグラウンドの全面改修を行うとともに、駐車場を整備する。  4 令和元年度事業 (1) 用地購入 ① 事業費 15,228千円 ② 財源内訳 市（学校教育施設等整備事業債） 13,700千円 市（一般財源） 1,528千円  (2) グラウンド等整備 ① 事業費 80,772千円（繰越明許） ② 財源内訳 国（学校施設環境改善交付金） 11,362千円 市（学校教育施設等整備事業債） 51,900千円 市（一般財源） 17,510千円  5 完成予定 令和3年3月		
予算額	現計予算額	3月補正予算額	補正後の予算額
	0千円	96,000千円	96,000千円

…主要事業等の概要（57～60ページ）に詳細説明があります。

## 令和元年度一般会計 3月補正予算の概要

	(単位：千円)
<b>◎ 歳 出</b>	<b>725,600</b>
<b>1 人 件 費</b>	
① 職員給与費	1,395
② 職員退職手当費	5,230
<b>2 総 務 費</b>	
① 職員厚生事務費（臨時職員等退職慰労金）	53,950
② 庁舎管理費（庁舎本館東面屋上修繕）	1,500
③ ふるさと納税推進費	41,520
④ 交通安全組織費（運転免許証自主返納事業助成費）	800
⑤ 県議会議員選挙費	△ 19,347
<b>3 民 生 費</b>	
① 国民健康保険特別会計繰出金	5,283
② 後期高齢者医療特別会計繰出金	3,428
③ 学童保育助成費（放課後児童クラブ運営委託費）	△ 16,343
④ こども医療費助成費	16,780
⑤ かがにこにこパーク費（管理運営委託費）	△ 1,000
⑥ 私立保育園保育扶助費（保育実施費）	24,491
<b>4 衛 生 費</b>	
① 乳幼児健康診査費	△ 4,267
② がん検診費	△ 7,646
③ 予防対策事務費	△ 5,979
④ 国定公園園地整備費（手塚山公園再整備事業費）〔財源更正〕	0
⑤ 環境美化センター整備費 （加賀ごみ処理施設（焼却施設）・リサイクルプラザ基幹的設備改良工事費）	△ 382,900
<b>5 農林水産業費</b>	
① 新たな米政策推進費（担い手への農地集積推進事業費）	△ 16,955
② 農業生産総合対策費 （鳥獣被害防止総合対策事業助成費、鳥獣被害防止対策事業費、獣肉加工処理施設負担金）	△ 3,468
③ 土地改良地元負担金助成費（農業用施設整備事業助成費）	2,794
④ 土地改良調査費（土地改良調査事業助成費）	△ 1,200
⑤ 県営農業用施設整備負担金（老朽ため池等整備事業負担金）	199
⑥ 県営林道整備費（県営広域林道整備事業負担金（林道安谷線））	660
⑦ 県営漁港整備負担金（橋立漁港整備事業負担金）	3,946



## 6 商 工 費

① 加賀山中温泉財産区特別会計繰出金	290
--------------------	-----

## 7 土 木 費

① 消融雪施設整備費（補助）（市道A第51号線外消融雪施設更新工事（大聖寺鍛冶町地内外）	54,354
② 一般道路新設改良費（補助）	△ 2,110
③ 側溝整備費（補助）〔財源更正〕	0
④ 特定防衛施設周辺整備調整交付金事業費（補助）〔財源更正〕	0
⑤ 都市計画道路 合河片山津線整備費（市道C第4号線片山津町～片山津温泉1区地内）	△ 22,264
⑥ 県営街路整備負担金	31,006

## 8 消 防 費

① 通信設備整備費（消防団デジタル簡易無線機整備費）〔財源更正〕	0
② 消防水利整備費（防火水槽整備事業費（大聖寺耳聞山町地内））〔財源更正〕	0
③ 庁舎等施設整備費（山中分署屋上防水等改修事業費）〔財源更正〕	0
④ 防災施設整備費（防災情報伝達システム整備費）	274,000

## 9 教 育 費

① 通学バス運行費（錦城小学校スクールバス運行事業費）〔財源更正〕	0
② 小学校ICT教育環境推進費（校内ネットワーク・パソコン等整備事業費）	447,500
③ 中学校 // ( // )	214,600
④ 屋外運動場整備費（補助）（動橋小学校屋外運動場整備事業費）	96,000
⑤ 中学校校舎等整備費（単独）（山中中学校駐車場整備工事費）〔財源更正〕	0
⑥ 中学校体育館整備費（補助）（片山津中学校体育館LED化事業費）〔財源更正〕	0
⑦ 文化会館整備事業費（加賀市文化会館整備事業費（舞台照明設備更新工事））	△ 29,368
⑧ 山中温泉文化会館等整備費（山中温泉文化会館空調設備改修事業費）〔財源更正〕	0
⑨ 古九谷窯跡環境整備費	△ 42,139
⑩ 武道館整備費	△ 19,140

## 10 諸 支 出 金

① 教育振興基金積立金（積増分）	20,000
------------------	--------

◎ 歳入	725,600
1 市税	
① 個人市民税（現年課税分）	155,000
② 法人市民税（現年課税分）	30,000
③ 固定資産税（現年課税分）	40,000
④ 市たばこ税（現年課税分）	△ 5,000
⑤ 入湯税（現年課税分）	△ 20,000
2 地方特例交付金	
① 減収補てん特例交付金	△ 2,995
3 地方交付税	
① 普通交付税	△ 367,238
4 分担金及び負担金	
① 水産業費分担金	582
5 国庫支出金	
① 民生費国庫負担金	7,106
② 民生費国庫補助金	△ 4,743
③ 衛生費国庫補助金	75,623
④ 土木費国庫補助金（道整備交付金）	△ 11,132
⑤ //（社会資本整備総合交付金）	25,934
⑥ 消防費国庫補助金（消防防災設備整備費補助金）	414
⑦ //（防衛施設周辺防災施設整備事業費補助金）	196,595
⑧ 教育費国庫補助金（小学校整備事業費補助金）	11,362
⑨ //（へき地児童生徒援助費補助金）	674
⑩ //（小学校学校情報通信技術環境整備事業費補助金）	218,100
⑪ //（中学校 //）	102,600
⑫ //（史跡等保存整備事業費補助金）	△ 20,220
⑬ 特定防衛施設周辺整備調整交付金	△ 1,724
6 県支出金	
① 民生費県負担金	15,409
② 民生費県補助金	△ 5,946
③ 農林水産業費県補助金	△ 16,955
④ 消防費県補助金	1,882
⑤ 総務費委託金	△ 19,347
7 寄附金	
① ふるさと納税寄附金	70,000
② クラウドファンディング型ふるさと納税寄附金（コンピュータクラブハウス）	20,000

## 8 繰入金

① 財政調整基金繰入金	325,167
② 山中温泉地域振興基金繰入金	290
③ 交通安全基金繰入金	270
④ 環境美化センター施設整備基金繰入金	△ 81,630

## 9 諸収入

① 教育費雑入	△ 191
---------	-------

## 10 市債

① 総務債（臨時財政対策債）	△ 64,887
② 環境衛生債	△ 380,200
③ 農業債	1,200
④ 水産業債	2,400
⑤ 道路橋梁債	17,200
⑥ 都市計画債	24,900
⑦ 消防債	74,300
⑧ 小学校債	283,700
⑨ 中学校債	100,000
⑩ 保健体育債	△ 19,500
⑪ 社会教育債	△ 53,400

## 令和元年度国民健康保険特別会計 3月補正予算の概要

（単位：千円）

### ◎ 歳出

28,414

#### 1 保険給付費

① 一般被保険者療養費	10,300
② 一般被保険者高額療養費	14,926
③ 退職被保険者等高額療養費	2,507

#### 2 諸支出金

① 加賀市医療センター繰出金	681
----------------	-----

### ◎ 歳入

28,414

#### 1 都道府県支出金

① 普通交付金	27,733
② 特別調整交付金（市町村分向け）	681

#### 2 繰入金

① 一般会計繰入金	5,283
② 国民健康保険事業調整基金繰入金	△ 5,283

## 令和元年度後期高齢者医療特別会計 3月補正予算の概要

(単位：千円)

◎ 歳 出	23,724
1 後期高齢者医療広域連合納付金	
① 後期高齢者医療保険料納付金	23,724
◎ 歳 入	23,724
1 後期高齢者医療保険料	
① 後期高齢者医療保険料	20,237
2 繰 入 金	
① 一般会計繰入金	3,428
3 諸 収 入	
① 延滞金	59

## 令和元年度後介護保険特別会計 3月補正予算の概要

(単位：千円)

(介護保険事業勘定)	
◎ 歳 出	0
1 保険給付費	
① 介護サービス費〔財源更正〕	0
2 地域支援事業費	
① 一般介護予防事業費〔財源更正〕	0
◎ 歳 入	0
1 国庫支出金	
① 保険者機能強化推進交付金	13,973
2 繰 入 金	
① 介護保険事業調整基金繰入金	△ 13,973

## 令和元年度加賀山中温泉財産区特別会計 3月補正予算の概要

(単位：千円)

◎ 歳 出	0
1 温泉事業費	
① 施設維持管理費（光熱水費）	580
② 菊の湯事業助成費	△ 290
③ 加賀山中温泉財産区事業調整基金積立金	△ 290
◎ 歳 入	0
1 菊の湯事業収入	
① 菊の湯事業助成金	△ 290
② 一般会計繰入金	290

## 令和元年度病院事業会計 3月補正予算の概要

(単位：千円)

【収益的収支】	
◎ 収 入	681
1 医業外収益	
① 他会計補助金（国民健康保険調整交付金）	681

令和元年度 一般会計3月補正予算 繰越明許費調書

(追加)

(単位:千円)

款	項	事業名 (予算計上時期)	元年度 予算額	元年度 支出予定額	翌年度 繰越予定額	左の財源内訳				説明	
						既収入 特定財源	未収入特定財源				一般財源
							国・県 支出金	市債	その他		
4	4	小松加賀環境衛生 事務組合運営負担 金 (当初予算)	109,656	106,021	3,635				3,635	衛生センター施設整備 工事に不測の日数を要し たため。 完了予定 令和2年5月	
6	1	農業用施設整備事 業補助金 (当初予算・3月 補正)	7,594	1,900	5,694				5,694	県の地区間調整により 事業費が増額となり、年 度内の完了が困難なた め。 完了予定 令和2年12月	
6	1	地域ため池総合整 備事業負担金(美 岬地区) (当初予算・3月 補正)	5,684	1,484	4,200		4,200			国の補正予算に基づき 実施する事業であり、年 度内の完了が困難なた め。 完了予定 令和3年3月	
6	1	基幹水利施設予防 保全対策事業負担 金(三木地区) (当初予算・3月 補正)	2,000	325	1,675			1,500	175	橋梁添架に係る関係者 との協議に不測の日数を 要し、年度内の完了が困 難なため。 完了予定 令和2年10月	
6	1	基幹水利施設予防 保全対策事業負担 金(掘割用水地 区) (当初予算)	1,600	547	1,053			900	153	河川協議において測量 作業の実施が10月以降と なり、年度内の完了が困 難なため。 完了予定 令和2年8月	
6	2	県営広域林道整備 負担金(林道安谷 線) (当初予算・3月 補正)	6,660	2,235	4,425			4,400	25	工事による河川への濁 り水の流入に係る関係者 との協議に不測の日数を 要し、年度内の完了が困 難なため。 完了予定 令和2年11月	
7	2	旧よしのや依緑園 別荘整備事業実施 設計業務 (当初予算・6月 補正)	26,500	1,300	22,636		10,870	11,700	66	設計内容に係る関係者 との協議に不測の日数を 要し、年度内の完了が困 難なため。 完了予定 令和2年6月	
7	2	公衆トイレ洋式化 整備事業 (10月補正)	39,520	2,982	36,538			19,380	17,158	令和元年12月の補助金 交付決定後の事業着手と なり、整備に相当の日数 を要し、年度内の完了が 困難なため。 完了予定 令和2年12月	
7	2	古民家等観光資源 化支援事業 (10月補正)	15,180	2,398	12,782			7,590	5,192	令和元年12月の補助金 交付決定後の事業着手と なり、整備に相当の日数 を要し、年度内の完了が 困難なため。 完了予定 令和2年12月	
8	2	道路照明灯更新事 業 (当初予算)	10,500	0	10,495		2,980	6,500	1,015	工事箇所が温泉街の中 心部であるため、景観保 全や工事時期の調整など 関係者との協議に不測の 日数を要し、年度内の完 了が困難なため。 完了予定 令和2年6月	

(追加)

(単位:千円)

款	項	事業名 (予算計上時期)	元年度 予算額	元年度 支出予定額	翌年度 繰越予定額	左の財源内訳				説明	
						既収入 特定財源	未収入特定財源				一般財源
							国・県 支出金	市債	その他		
8	2	消融雪施設整備事業(市道C第432号線) (当初予算、6月補正)	51,834	13,224	38,610		22,957	15,300		353	消融雪施設の実施設計に不測の日数を要し、年度内の完了が困難なため。 完了予定 令和2年6月
8	2	消融雪施設更新事業(市道A第51号線外) (3月補正)	54,424	0	54,354		32,054	22,300			国の補正予算に基づき実施する事業であり、その着手が次年度となることから年度内の完了が困難なため。 完了予定 令和3年3月
8	2	市道A第60号線道路改良事業(大聖寺上福田町地内松島橋) (当初予算、6月補正)	135,800	64,262	71,112		33,570	34,400		3,142	河川管理者から非出水期(11月~翌年5月末)に施工するよう指示があり、年度内の完了が困難なため。 完了予定 令和2年9月
8	2	市道B第414号線外道路改良事業(白山台地内) (当初予算)	52,500	9,709	42,791		20,146	20,400		2,245	事業の調整に不測の日数を要し、年度内の完了が困難なため。 完了予定 令和2年6月
8	2	国道8号加賀拡幅関連事業(庄町・津波倉町地内) (当初予算)	8,400	0	8,364		3,982	4,000		382	国土交通省が施工する国道8号加賀拡幅工事の進捗が遅れ、年度内の完了が困難なため。 完了予定 令和2年7月
8	2	市道C第447号線道路改良事業(潮津町地内) (当初予算)	30,897	5,940	24,957			22,500		2,457	工法の決定に不測の日数を要し、年度内の完了が困難なため。 完了予定 令和2年12月
8	5	用途地域見直し業務 (当初予算)	15,000	11,951	3,049					3,049	民間の土地利用動向の見通しが今年度中に立たず、年度内の完了が困難なため。 完了予定 令和3年3月
8	5	北陸新幹線整備事業負担金 (当初予算)	70,000	9,829	60,171			54,100		6,071	建設資材の調達に不測の日数を要し、年度内の完了が困難なため。 完了予定 令和3年3月
8	5	加賀温泉駅都市施設建設事業基本設計・実施設計業務 (当初予算)	49,995	14,900	35,095		21,586	12,100		1,409	関係機関との調整に不測の日数を要し、年度内の完了が困難なため。 完了予定 令和2年9月
8	5	加賀温泉駅前広場実施設計業務及び路線測量業務 (当初予算)	26,400	7,900	18,500		11,387	6,400		713	関係機関との調整に不測の日数を要し、年度内の完了が困難なため。 完了予定 令和2年9月
8	5	都市計画道路 合河片山津線整備事業(市道C第4号線片山津町~片山津温泉1区地内) (当初予算)	139,336	36,714	84,886		42,443	38,200		4,243	工法の決定に不測の日数を要し、年度内の完了が困難なため。 完了予定 令和3年3月

(追加)

(単位:千円)

款	項	事業名 (予算計上時期)	元年度 予算額	元年度 支出予定額	翌年度 繰越予定額	左の財源内訳				説明	
						既収入 特定財源	未収入特定財源				一般財源
							国・県 支出金	市債	その他		
8	5	山中温泉地区都市 再生整備計画事業 (当初予算)	55,600	11,602	43,983	90	18,693	25,200		関係者との調整に不測 の日数を要し、年度内の 完了が困難なため。 完了予定 令和2年8月	
8	5	県営街路整備負担 金 (当初予算)	64,006	21,518	42,488			36,700	5,788	県施工の山代栗津線橋 梁工事の年度内完了が困 難なため。 完了予定 令和2年8月	
8	5	柴山湯周辺整備事 業(柴山湯遊歩観 光ルートプロジェクト)湖岸遊歩道 整備事業 (当初予算)	133,200	35,124	73,106		29,039	39,200	4,867	県施工の浸水対策堤防 工事に不測の日数を要 し、年度内の完了が困難 なため。 完了予定 令和2年12月	
9	1	消火栓修繕負担金 (当初予算)	19,000	16,275	2,725				2,725	県による鋼管更新事業 の遅れに伴い、年度内の 完了が困難なため。 完了予定 令和2年5月	
9	1	消火栓新設改良負 担金 (当初予算)	2,310	0	450				450	国土交通省が施工する 国道8号加賀拡幅工事の 計画変更に伴い、年度内 の完了が困難なため。 完了予定 令和2年8月	
9	1	防災緊急情報伝達 システム (防災行政無線) 整備事業 (3月補正)	274,000	0	274,000		196,595	77,400	5	令和2年3月予定の補助 金交付決定後の事業着手 となり、整備に相当の日 数を要し、年度内の完了 が困難なため。 完了予定 令和3年3月	
10	2	小学校ICT教育 環境推進事業 (3月補正)	447,500	0	447,500		218,100	218,100	11,300	国の補正予算に基づき 実施する事業であり、そ の着手が次年度となるこ とから年度内の完了が困 難なため。 完了予定 令和3年3月	
10	2	動橋小学校屋外運 動場整備事業 (3月補正)	96,000	15,228	80,772		11,362	51,900	17,510	令和2年1月の追加補助 金交付決定後の事業着手 となり、整備に相当の日 数を要し、年度内の完了 が困難なため。 完了予定 令和3年3月	
10	3	中学校ICT教育 環境推進事業 (3月補正)	214,600	0	214,600		102,600	102,600	9,400	国の補正予算に基づき 実施する事業であり、そ の着手が次年度となるこ とから年度内の完了が困 難なため。 完了予定 令和3年3月	
10	5	旧新家住宅保存 修理事業 (当初予算・6月 補正)	60,600	3,487	57,113		25,000	24,000	8,113	市文化財指定の一部解 除手続き等に不測の日数 を要し、年度内の完了が 困難なため。 完了予定 令和2年5月	



(追加)

(単位：千円)

款	項	事業名 (予算計上時期)	元年度 予算額	元年度 支出予定額	翌年度 繰越予定額	左の財源内訳				説明	
						既収入 特定財源	未収入特定財源				一般財源
							国・県 支出金	市債	その他		
10	6	山中球場駐車場整備事業 (6月補正)	42,600	29,500	13,100			13,100		令和元年9月の補助金 交付決定後の事業着手と なり、整備に相当の日数 を要し、年度内の完了が 困難なため。 完了予定 令和2年7月	
13	3	水道管耐震事業出 資金 (当初予算・9月 補正)	18,800	12,600	6,200			6,200		県による歩道補修工事 の遅れに伴い、年度内の 完了が困難なため。 完了予定 令和2年5月	
合 計			2,287,696	438,955	1,801,059	90	803,364	880,270	0	117,335	

令和元年度 一般会計3月補正予算 債務負担行為調書

( 変 更 )

(単位：千円)

事 項	限度額	期 間	左の財源内訳				説 明
			特定財源			一般財源	
			国・県支出金	地方債	その他		
加賀ごみ処理施設（焼却施設）・リサイクルプラザ基幹的設備改良事業	変更前	2,710,439	令和元年度 ～ 令和3年度	769,693	1,686,200	254,546	工事の工程に変更が生じたため、令和2年度以降の施工予定額を増額する。
	変更後	2,904,407		1,132,002	1,521,800	250,605	

令和2年3月加賀市議会定例会議案概要

◇予算案件・当初（9件）

議案番号	件名	概要
4	令和2年度加賀市一般会計予算	予算額 33,785,000千円
5	令和2年度加賀市国民健康保険特別会計予算	予算額 7,355,800千円
6	令和2年度加賀市後期高齢者医療特別会計予算	予算額 990,600千円
7	令和2年度加賀市介護保険特別会計予算	予算額 7,523,000千円
8	令和2年度加賀山代温泉財産区特別会計予算	予算額 129,400千円
9	令和2年度加賀山中温泉財産区特別会計予算	予算額 192,700千円
10	令和2年度加賀市病院事業会計予算	予算額 9,415,200千円
11	令和2年度加賀市水道事業会計予算	予算額 4,100,800千円
12	令和2年度加賀市下水道事業会計予算	予算額 4,081,000千円

◇予算案件・補正（6件）

議案番号	件名	概要
13	令和元年度加賀市一般会計補正予算	補正額 725,600千円 補正後 35,631,300千円
14	令和元年度加賀市国民健康保険特別会計補正予算	補正額 28,414千円 補正後 7,797,275千円
15	令和元年度加賀市後期高齢者医療特別会計補正予算	補正額 23,724千円 補正後 996,439千円
16	令和元年度加賀市介護保険特別会計補正予算	補正額 0千円 補正後 7,624,587千円
17	令和元年度加賀山中温泉財産区特別会計補正予算	補正額 0千円 補正後 166,100千円
18	令和元年度加賀市病院事業会計補正予算	補正額 0千円 補正後 8,935,033千円

◇条例案件（17件）

議案 番号	件 名	概 要
19	加賀市部設置条例の一部改正について	エネルギー政策に関する事務を経済環境部の所管とする改正を行う。
20	加賀市監査委員条例の一部改正について	地方自治法の改正に伴い追加された監査機能に関する対応等、所要の改正を行う。
21	加賀市固定資産評価審査委員会条例の一部改正について	行政手続等における情報通信の技術の利用に関する法律の改正に伴い、条文中で引用している法律の名称変更及び条ずれに対応する改正を行う。
22	加賀市職員定数条例の一部改正について	適正な定員管理を行うため、職員定数を総務省が示す参考指標を基準とした数に改めるほか、地方公営企業法の全部適用である病院事業及び上下水道事業の事務部局の職員に係る規定を削除する改正を行う。
23	加賀市職員のサービスの宣誓に関する条例の一部改正について	会計年度任用職員制度の創設に伴い、当該職員のサービスの宣誓の方法を定める改正を行う。
24	議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の一部改正について	会計年度任用職員制度の創設に伴い、当該職員に係る公務災害の補償基礎額を常勤職員の規定に準じる規定を追加する改正を行う。
25	加賀市企業立地促進のための加賀市税条例の特例を定める条例の一部改正について	ベンチャー企業等のさらなる誘致、市内定着を促進するため、ベンチャー企業等が事業所を建設又は取得した場合の固定資産税及び都市計画税の減免に係る要件を緩和する改正を行う。
26	加賀市国民健康保険税条例の一部改正について	国民健康保険税の課税限度額を、段階的に国に準拠した額とする改正を行う。
27	加賀市手数料条例の一部改正について	建築物のエネルギー消費性能の向上に関する法律の改正により、建築物の省エネルギー性能基準の適合判定の方法が追加されたこと等に伴い、審査に係る手数料の基準を整理するほか、所要の改正を行う。
28	加賀市災害弔慰金の支給等に関する条例の一部改正について	災害弔慰金の支給等に関する法律の改正に伴い、災害援護資金の貸付利率、償還方法を変更する改正を行う。
29	加賀市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	厚生労働省令の改正に伴い、放課後児童支援員認定資格の要件に関する改正を行う。
30	加賀市家庭的保育等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	厚生労働省令の改正に伴い、家庭的保育事業の基準のうち、保育所等との連携、食事の提供の外部事業者への委託等について、要件を緩和する改正を行う。

議案番号	件名	概要
31	加賀市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正について	内閣府令の改正による幼児教育・保育の無償化に伴い、国の基準に準じ、用語の整理等の改正を行う。
32	加賀市病院事業の設置等に関する条例の一部改正について	地方自治法の改正による条文中の引用部分の条すれに対応する改正を行う。
33	加賀市病院事業職員定数条例について	加賀市病院事業の職員定数を定める。また、診療体制、経営体質の強化に向け医療職の職員を確保するため、職員定数を増員する。
34	加賀市上下水道事業の設置等に関する条例の一部改正について	地方自治法の改正による条文中の引用部分の条すれに対応する改正を行う。
35	加賀市上下水道事業職員定数条例について	加賀市上下水道事業の職員定数を定める。

◇その他案件（4件）

議案番号	件名	概要
36	南加賀広域圏事務組合規約の変更について	獣肉処理加工を行っている「ジビエアトリエ加賀の國」の運営を南加賀ジビエコンソーシアムから南加賀広域圏事務組合に移管するため、規約を変更する。
37	市道路線の廃止について	次の市道を廃止する。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・市道D第320号線（山中温泉東町一丁目 ⇄ 山中温泉四十九院町）</li> <li>・市道D第340号線（山中温泉大内町）</li> </ul>
38	市道路線の認定について	次の市道を認定する。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・市道C第598号線（分校町）</li> <li>・市道D第320号線（山中温泉東町一丁目 ⇄ 山中温泉東町二丁目）</li> <li>・市道D第340号線（山中温泉大内町）</li> <li>・市道D第343号線（山中温泉四十九院町）</li> </ul>
39	加賀市過疎地域自立促進計画の変更について	過疎地域自立促進計画に掲げる事業の変更等を行う。 [主な変更点] <ul style="list-style-type: none"> <li>・紙谷用水路整備事業の事業費減額</li> <li>・建設機械整備事業(除雪機械購入)の事業費増額</li> <li>・山中温泉観光駐車場整備事業の事業費増額</li> <li>・東谷地区会館整備事業の事業費増額</li> </ul>